

医学科教育学修プログラム

令和6年度前期

3年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

[illegible]

- ・責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。
- ・患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。
- ・生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを持ち続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。

患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。	F	F	D	B	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F
患者中心の医療について理解し、実践できる。	E	C	D	F	B	F	F	F	C	E	F	C	F	F	F	F	F	D
内発的動機的重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができる。	C	E	D	F	E	F	F	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	D
社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。	C	C	D	F	B	F	F	F	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F
社会使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。	E	C	D	F	B	F	E	C	F	F	C	E	F	F	F	F	F	E
患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け容れられることができる。	F	C	D	F	B	D	F	E	C	F	F	C	E	F	F	F	F	C
同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあっていることがある。	F	E	F	F	E	F	F	E	E	F	C	D	F	F	E	E	E	E
様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。	C	E	F	E	D	F	F	E	E	F	E	F	E	E	E	E	E	E

- 思いやりの心や共感の理解力といったヒューマノコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。
- 障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。
- 情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。

Ⅲ チーム医療

・他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得する。

[illegible]

IV 医学の知識

・最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。

・医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。

[illegible]

Ⅴ 診療の実践

・診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。

・総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。

[illegible]

VI 知的探究と創造性

・常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。

・「イノベーション」の重要性を理解し、実証できる。

[illegible]

<p>Ⅶ 国際性</p> <p>・グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。</p>
--

[illegible]

Ⅷ 地域医療

・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。

[illegible]

医学科 3 年次目次（前期）

区分		授業科目名	科目責任者			
選択	主題	日本の文化と心	森田明美	:	1 年次シラバス参照	
選択	主題	日本のポップカルチャー	尾崎加苗	:	1 年次シラバス参照	
選択	基幹（人文・社会）	英文学	和田綾子	:	1 年次シラバス参照	
選択	基幹（人文・社会）	経営学入門	遠藤彰	:	2 年次シラバス参照	
必修	外国語	応用英語Ⅰ	森田明美	:	1	～ 4
必修	外国語	応用英語Ⅰ	高橋洋一	:	5	～ 8
必修	専門科目	医科栄養学	中曽一裕	:	9	～ 12
必修	専門科目	病理学各論	梅北善久	:	13	～ 17
必修	専門科目	疫学と予防医学	尾崎米厚	:	18	～ 21
必修	専門科目	臨床内分泌・代謝学	大倉毅	:	22	～ 25
必修	専門科目	診断学	磯本一	:	26	～ 30
必修	専門科目	放射線診断学	藤井進也		31	～ 33
必修	専門科目	治療学	今村武史	:	34	～ 37
必修	専門科目	臨床消化器学	藤原義之	:	38	～ 42
必修	専門科目	臨床循環器学	吉川泰司	:	43	～ 47
必修	専門科目	臨床呼吸器学	山崎章	:	48	～ 52

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は令和6年度入学者を基準としています。

※応用英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。

※主題、基幹（人文・社会）から3年次前期終了までに14単位以上修得してください。

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208001	ナンバリング /Subject Code	LAENG3101A
科目名 /Subject Name	応用英語 I		
英文科目名 /Subject English Name	Advanced English I		
担当教員 /Teacher Name	森田 明美,天野 宏紀,景山 誠二,徳永 朱乃,増本 年男,金井 亨輔		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	森田 明美(健康政策医学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	面談は随時可能ですが、水曜日・木曜日の17:00～18:00を標準時間とします。		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	TEL 0859-38-6113(健康政策医学)、E-mail: akemimo@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	遠隔による課題学習を基本とし、Manabaに指定の英文医学関連記事を要約し、課題への回答や意見をつけてレポートに纏め提出する。それらを通じて、国際的な英文医学雑誌に掲載された記事を理解できる力を身につけ、医師として臨床や研究に必要な英語能力の開発をめざす。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	英文医学雑誌、読解、要約、批評		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	国際的な英文医学雑誌に掲載された記事を、要約できる能力の開発をめざす		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	毎回英文記事を提供する。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	パターン1遠隔(資料・課題学習)		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	課題提出(レポート)	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	manabaに提示された指示をよく確認して、適切に課題に取り組み、レポートを提出してください。提示された医学英語記事だけでなく、関連した記事なども検索して学習するなど、積極的な取り組みを期待します。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	欧米諸国への留学、政府開発援助、および長年の医学英語授業の経験を活かし、医学に関する英語の講義・演習を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/2 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(1)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】健康政策医学・天野 宏紀 ／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題 学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・ 課題学習))
2[4/9 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(2)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】健康政策医学・増本 年男 ／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題 学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・ 課題学習))
3[4/16 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(3)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】健康政策医学・森田 明美 ／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題 学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・ 課題学習))
4[4/23 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(4)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】健康政策医学・天野 宏紀 ／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題 学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・ 課題学習))
5[5/7 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(5)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】健康政策医学・増本 年男 ／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題 学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・ 課題学習))
6[5/14 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(6)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】健康政策医学・森田 明美 ／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題 学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・ 課題学習))
7[5/21 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(7)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】健康政策医学・増本 年男 ／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題 学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・ 課題学習))
8[5/28 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(8)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】ウイルス学・景山 誠二・金 井 亨輔・徳永 朱乃／(対面可:ハ ターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不 可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))
9[6/4 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(9)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】ウイルス学・景山 誠二・金 井 亨輔・徳永 朱乃／(対面可:ハ ターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不 可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))
10[6/11 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(10)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】ウイルス学・景山 誠二・金 井 亨輔・徳永 朱乃／(対面可:ハ ターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不 可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))
11[6/18 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(11)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】ウイルス学・景山 誠二・金 井 亨輔・徳永 朱乃／(対面可:ハ ターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不 可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))
12[6/25 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(12)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】ウイルス学・景山 誠二・金 井 亨輔・徳永 朱乃／(対面可:ハ ターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不 可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))

13[7/2 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(13)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】ウイルス学・景山 誠二・金井 亨輔・徳永 朱乃／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))
14[7/9 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(14)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】ウイルス学・景山 誠二・金井 亨輔・徳永 朱乃／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))
15[7/16 (火)2時限]【323講義室】	英文医学雑誌の記事を読み、要約する(15)／【キーワード】英文医学雑誌、読解、要約、批評	Manabaに指定の英文医学関連記事 を要約し、意見をつけてレポート (A4・1ページ)に纏め提出する。	【担当者】ウイルス学・景山 誠二・金井 亨輔・徳永 朱乃／(対面可:ハターン1遠隔(資料・課題学習)、対面不可:ハターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208001	ナンバリング /Subject Code	LAENG3101A
科目名 /Subject Name	応用英語 I		
英文科目名 /Subject English Name	Advanced English I		
担当教員 /Teacher Name	高橋 洋一		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	高橋 洋一(医学教育学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	金曜3限		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6436(研究室)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	eラーニングを中心に、TOEIC演習ならびに医学・医療系の英文や診療英会話の学習を行う。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	eラーニング		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	医学関連トピックの文章や診療英会話に頻出の語彙や表現について理解し、説明できる。左記語彙や表現を、英語での簡単なコミュニケーション、情報収集、プレゼンテーションなど実践的な場面で活用できる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	ALC NetAcademy NEXT(eラーニング教材)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義形式、オンデマンド学習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	小試験 60%、小レポート 30%、TOEICスコア 10% (6月8日(土)に学内で実施予定のTOEICを受験すること。)	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	eラーニング教材を中心に他教材も併用した演習を行うので、学習状況に応じて内容が前後することや、同一期限内で複数の内容を組み合わせて実施することがある。 授業にかかる連絡は、manaba「コースニュース」あるいは学生番号@edu.tottori-u.ac.jp宛のメールにて行う。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、人間力(自律性に基づく実行力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	無	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	なし	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/2(火)2時限]【コンピュータ演習室】	オリエンテーション／【キーワード】eラーニング教材による学習	eラーニングにかかる学修環境を準備する。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/9(火)2時限]【コンピュータ演習室】	TOEIC演習(1)／【キーワード】TOEICの出題形式・目的	TOEIC演習での誤答箇所を復習する。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4/16(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Reading Unit)／【キーワード】Medical Terms and Expressions	医学関連記事の重要な語彙・表現をまとめておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4/23(火)2時限]【コンピュータ演習室】	TOEIC演習(2)／【キーワード】リーディング、リスニングの自己学習	TOEIC演習での誤答箇所を復習する。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[5/7(火)2時限]【コンピュータ演習室】	TOEIC演習(3)／【キーワード】リーディング、リスニングの自己学習	TOEIC演習での誤答箇所を復習する。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[5/14(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Listening Unit)／【キーワード】Medical Interview	診療英会話に頻出の表現を記憶しておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[5/21(火)2時限]【コンピュータ演習室】	TOEIC演習(4)／【キーワード】リーディング、リスニングの自己学習	TOEIC演習での誤答箇所を復習する。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[5/28(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Reading Unit)／【キーワード】Medical Terms and Expressions	医学関連記事の重要な語彙・表現をまとめておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[6/4(火)2時限]【コンピュータ演習室】	TOEIC演習(5)／【キーワード】リーディング、リスニングの自己学習	TOEIC演習での誤答箇所を復習する。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[6/11(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Listening Unit)／【キーワード】Medical Interview	診療英会話に頻出の表現を記憶しておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[6/18(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Reading Unit)／【キーワード】Medical Terms and Expressions	医学関連記事の重要な語彙・表現をまとめておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可:対面、ハターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:ハターン2遠隔(オンデマンド学習))

12[6/25(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Listening Unit)／【キーワード】Medical Interview	診療英会話に頻出の表現を記憶しておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可：対面、パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[7/2(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Reading Unit)／【キーワード】Medical Terms and Expressions	医学関連記事の重要な語彙・表現をまとめておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可：対面、パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[7/9(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Listening Unit)／【キーワード】Medical Interview	診療英会話に頻出の表現を記憶しておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可：対面、パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[7/16(火)2時限]【コンピュータ演習室】	ALC NA NEXT (Reading Unit)／【キーワード】Medical Terms and Expressions	医学関連記事の重要な語彙・表現をまとめておく。	【担当者】医学教育学・高橋 洋一／ (対面可：対面、パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208050	ナンバリング /Subject Code	MMNUT3001
科目名 /Subject Name	医科栄養学		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	中曾 一裕,堀越 洋輔,村上 潤,足立 正,牧山 嘉見,松浦 達也		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	水 2, 木 1	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	中曾一裕(生化学: 0859-38-6153) 堀越洋輔(生化学: 0859-38-6153) 村上潤 (周産期・小児医学: 0859-38-6552) 足立正(神経病理学: 0859-38-6783) 牧山嘉見(非常勤講師: 附属病院栄養部) 本城総一郎(非常勤講師: 松江市立病院)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	月 8:40 ~10:10 水 10:30~12:00 木 8:40~10:10		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	各教員へ, または科目責任者 中曾 (生化学教室 0859-38-6153)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	栄養学的エネルギー代謝論, 飢餓時・運動時・過食時の代謝, ライフステージと栄養(妊娠・授乳期、乳幼児期、成長期、高齢者・認知症患者), 微量元素, サプリメント, 栄養情報, 食品, 食事摂取基準, 栄養アセスメント, 食事療法, 輸液, 経腸栄養法		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1) 生体における栄養代謝状態の変化を説明できる。 2) 医学における栄養の重要性を理解する。 3) 臨床栄養の基本を修得する		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	プリントを講義時間に配付する。参考書:臨床栄養医学、栄養科学イラストレイテッド 基礎栄養学、栄養科学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編、症例で学ぶ栄養学		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義(対面式) やむをえず対面式が行えない場合はオンライン型講義に変更することがある。		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験(原則100%)。レポート, 小テスト, 講義内演習を含め, 単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	授業外学習は講義プリントや参考書を使って復習を中心に行うことを勧める。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	臨床栄養に関連した講義では、現役の医師、管理栄養士がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/1(月)1時限]【323講義室】	栄養学的エネルギー代謝論／【キーワード】エネルギーの定義、食品中のエネルギー、呼吸商、基礎代謝、エネルギー消費量、推定エネルギー必要量	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)栄養学的エネルギー代謝が説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・中曽 一裕／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/3(水)2時限]【323講義室】	飢餓時の代謝変化／【キーワード】エネルギー代謝、ホルモン調節、血糖、肝臓、ケトン体	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)飢餓時の代謝の特性が説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・中曽 一裕／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4/4(木)1時限]【323講義室】	運動時の代謝／【キーワード】エネルギー代謝変化、有酸素運動、嫌氣的代謝、骨格筋、AMPK、マイオカイン	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)運動時の代謝の特性が説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・堀越 洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4/10(水)2時限]【323講義室】	過食時の代謝変化／【キーワード】肥満、脂肪組織、ホルモン調節、メタボリックシンドローム	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)過食時の代謝の特性が説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・中曽 一裕／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/11(木)1時限]【323講義室】	微量栄養素とサプリメントのはたらき／【キーワード】ビタミン、ミネラル、サプリメント	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)微量栄養素について説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・堀越 洋輔／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[4/17(水)2時限]【323講義室】	ライフステージと栄養(妊娠・授乳期、乳幼児期、成長期)／【キーワード】妊娠・授乳期、乳幼児期、成長期(学童期・思春期)、母乳、人工乳、離乳食、幼児食、微量元素・ビタミン欠乏症	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)妊娠・授乳期、乳幼児期、成長期における栄養と代謝の特性が説明できるようにまとめる。	【担当者】周産期・小児医学・村上 潤／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[4/18(木)1時限]【323講義室】	食品の基礎／【キーワード】食品成分表、食事バランスガイド、特定機能食品(トクホ)、栄養機能食品、機能性表示食品、サプリメント	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)食品の基礎が説明できるようにまとめる。	【担当者】附属病院栄養部・牧山 嘉見／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[4/24(水)2時限]【323講義室】	ライフステージと栄養(高齢者・認知症と栄養)／【キーワード】加齢、低栄養、サルコペニア、フレイル認知症など高齢者疾患の予防と栄養	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)ライフステージごとに必要な代謝・栄養の特性と成長の関連性が説明できるようにまとめる。	【担当者】神経病理学・足立 正／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
9[4/25(木)1時限]【323講義室】	食事摂取基準／【キーワード】食事摂取基準、食事評価、食事改善	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)食品摂取基準が説明できるようにまとめる。	【担当者】附属病院栄養部・牧山 嘉見／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
10[5/1(水)2時限]【323講義室】	栄養と健康・美容に関する情報の扱い／【キーワード】健康食品、美容食品、ダイエット、インターネット情報、誤情報	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)食品に関する情報について説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・中曽 一裕／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[5/9(木)1時限]【323講義室】	栄養アセスメント／【キーワード】身体計測、臨床検査、食事調査、栄養アセスメント法、栄養ケア・マネジメント、NST	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)栄養アセスメントについて説明できるようにまとめる。	【担当者】附属病院栄養部・牧山 嘉見／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
12[5/15(水)2時限]【323講義室】	食事療法／【キーワード】食事療法(経口摂取)、治療食、介護食、一般治療食、特別治療食、食品選択、献立作成	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)食事療法説明できるようにまとめる。	【担当者】附属病院栄養部・牧山 嘉見／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
13[5/16(木)1時限]【323講義室】	症例演習(栄養療法)／【キーワード】症例、栄養管理の方針、栄養管理の考察と対策	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)栄養療法の臨床応用についてまとめる。	【担当者】附属病院栄養部・牧山 嘉見／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

14[5/23(木)1時限]【323講義室】	輸液の基礎と経静脈栄養法／【キーワード】末梢静脈栄養、中心静脈栄養、適応疾患、禁忌、方法、合併症、補液製剤	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)輸液の基礎と経静脈栄養法が説明できるようにまとめる。	【担当者】松江市立病院 消化器外科(非常勤講師)・本城 総一郎／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
15[5/30(木)1時限]【323講義室】	経腸栄養法／【キーワード】経鼻経管法、胃瘻(PEG)、空腸瘻(PEJ)、適応疾患、禁忌、投与方法、合併症、経腸栄養剤	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)経腸栄養法について説明できるようにまとめる。	【担当者】松江市立病院 消化器外科(非常勤講師)・本城 総一郎／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7205010	ナンバリング /Subject Code	MMPAT3602
科目名 /Subject Name	病理学各論		
英文科目名 /Subject English Name			
担当教員 /Teacher Name	梅北 善久,足立 正,桑本 聡史,坂部 友彦,尾崎 加苗,牧嶋 かれん		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	梅北 善久, 尾崎 加苗, 坂部 友彦, 牧嶋 かれん(病理学講座)総合研究棟 2F(研究室1) 桑本 聡史(病理学講座)総合研究棟 1F(研究室2), 足立 正(神経病理学分野)総合研究棟 3F		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	毎週水曜日午前中		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	病理学講座研究室1(総合研究棟2F)に来てください。 または(yume@tottori-u.ac.jp)へ連絡してください、件名に科目名・曜日・時限、本文に学 生番号・氏名を必ず記載すること。		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	各臓器の代表的な疾患の基本知識と病理組織像を講義・実習を通して学修することによって、同時並行で履修する臨床 講義との関連性、興味が深まり、学修効果が上がることを目的とする		
キーワード /Keywords /4000文字以内	腫瘍、炎症、神経病理		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	各臓器の代表的な疾患の概念と病理形態学的特性について理解できる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	病理学総論には、当科目の基礎知識が含まれているので必ず事前に復習しておいてください。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	参考書(講義用推奨): Basic Pathology (11th eds.)、参考書(実習用推奨): 病理組織の見方と鑑別診断(医歯薬出 版), 組織病理アトラス(文光堂)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義、実習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 (60～70%)、実習試験 (30～40%)。定期試験・実習試験の受験資格として講義・実習それぞれ2/3以上の出席を要する。実習態度不良者は実習試験の受験を認めない。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、人間力(自律性に基づく実行力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	病理解剖・病理診断に携わった経験を持つ教員が病理学の講義・実習を行う	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/1(月)3時限] 【組織系実習室】	講義 1: 循環器／【キーワード】細動脈硬化症, 大動脈瘤, 大動脈解離(嚢胞性中膜壊死), LCV, 急性心筋梗塞, 陳旧性心筋梗塞, 粘液腫, 血管炎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるためにレジメの復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/2(火)1時限] 【組織系実習室】	実習 1: 循環器／【キーワード】細動脈硬化症, 大動脈解離(嚢胞性中膜壊死), 巨細胞性動脈炎, 壊死性血管炎, LCV, 急性心筋梗塞, 陳旧性心筋梗塞, 粘液腫, 血管炎	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
3[4/4(木)4時限] 【組織系実習室】	講義 2: 呼吸器(非腫瘍)／【キーワード】ARDS、閉塞性肺疾患、細菌性肺炎、肺結核、肺真菌症、ウイルス性肺炎、間質性肺炎、塵肺症	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・桑本聡史／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[4/5(金)2時限] 【組織系実習室】	講義 3: 食道・胃／【キーワード】扁平上皮癌, Barrett食道, Barrett腺癌, 食道炎, 分化型胃癌, 低分化胃癌消化性潰瘍, H. pylori 感染症, MALTリンパ腫	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるためにレジメの復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/8(月)3時限] 【組織系実習室】	実習 2: 呼吸器(非腫瘍)／【キーワード】ARDS、COPD、気管支喘息、肺結核、真菌性肺炎、特発性肺線維症	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・桑本聡史・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[4/9(火)1時限] 【組織系実習室】	実習 3: 食道・胃／【キーワード】扁平上皮癌, Barrett食道, Barrett腺癌, 食道炎, 分化型胃癌, 低分化胃癌	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[4/10(水)3時限] 【組織系実習室】	講義 4: 女性生殖器／【キーワード】HPV, CIN, 子宮内膜増殖症, 類内膜癌, 漿液性癌, 子宮内膜症, 子宮腺筋症, ERON, STIC, 明細胞癌, 顆粒膜細胞腫, Brenner腫瘍, Dysgerminoma, 奇形腫, 卵黄嚢腫瘍, 胎状奇胎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[4/10(水)4時限] 【組織系実習室】	実習 4: 女性生殖器／【キーワード】CIN, 子宮内膜増殖症, 類内膜癌, 子宮内膜症, 子宮腺筋症, 明細胞癌, 顆粒膜細胞腫, 奇形腫, 胎状奇胎	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
9[4/11(木)4時限] 【組織系実習室】	講義 5: 大腸／【キーワード】腺腫, 腺癌, Lynch症候群, Carcinoid, P-J polyp, Juvenile polyp, 潰瘍性大腸炎, 類上皮肉芽腫, クロウン病, 腸結核, ベーチェット病, 虚血性大腸炎	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
10[4/12(金)2時限] 【組織系実習室】	実習 5: 大腸／【キーワード】腺腫, 腺癌, 潰瘍性大腸炎, 類上皮肉芽腫, クロウン病	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
11[4/15(月)3時限] 【組織系実習室】	講義 6: 呼吸器・縦隔腫瘍／【キーワード】非浸潤性腺癌, 浸潤性腺癌, 扁平上皮癌, 小細胞癌, 大細胞神経内分泌癌, 胸腺腫, 中皮腫	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・桑本聡史／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
12[4/16(火)1時限] 【組織系実習室】	講義 7: 皮膚・感覚器／【キーワード】蕁麻疹, 湿疹, 多形紅斑, 乾癬, 扁平苔癬, 水疱性類天疱瘡, 天疱瘡, 尋常性疣贅, 白癬, 脂漏性湿疹, Xp, 日光角化症, Bowen病, SCC, 基底細胞癌, 色素細胞性母斑, メラノーマ, Rb, 真珠腫性中耳炎, 鼻咽頭癌	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

13[4/17(水)3時限] 【組織系実習室】	講義 8: 神経病理学【キーワード】脳梗塞, 脳出血, 硬膜下血腫, 髄膜炎, 多発性硬化症, 筋炎, 筋ジストロフィー, CIDP	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】神経病理学・足立正／(対面可: 対面、対面不可: パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[4/17(水)4時限] 【組織系実習室】	実習 6: 皮膚感覚器【キーワード】湿疹, 乾癬, 扁平苔癬, 水疱性類天疱瘡, 尋常性天疱瘡, 日光角化症, Bowen病, 基底細胞癌, 色素細胞性母斑, メラノーマ	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗・坂部友彦／(対面可: 対面、対面不可: パターン2遠隔(オンデマンド学習))
15[4/18(木)4時限] 【112講義室】	講義 9: 血液・造血器【キーワード】鉄欠乏性貧血, 溶血性貧血, 免疫性血小板減少性紫斑病, 急性骨髄性白血病, 慢性骨髄性白血病, 悪性リンパ腫, 多発性骨髄腫	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・桑本聡史／(対面可: 対面、対面不可: パターン2遠隔(オンデマンド学習))
16[4/19(金)2時限] 【組織系実習室】	講義 10: 乳腺【キーワード】乳頭腫, 線維腺腫, 葉状腫瘍, 非浸潤性乳管癌, 浸潤性乳管癌, 浸潤性小葉癌, 粘液癌, 浸潤性微小乳頭癌	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
17[4/22(月)3時限] 【組織系実習室】	実習 7: 呼吸器・縦隔腫瘍【キーワード】腺癌, 扁平上皮癌, 小細胞癌, 胸腺腫, 中皮腫	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・桑本聡史・坂部友彦／(対面可: 対面、対面不可: パターン2遠隔(オンデマンド学習))
18[4/23(火)1時限] 【組織系実習室】	実習 8: 乳腺【キーワード】線維腺腫, 非浸潤性乳管癌, 浸潤性乳管癌, 小葉癌, 非浸潤性小葉癌, アポクリン癌	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久・坂部友彦／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
19[4/24(水)3時限] 【組織系実習室】	講義 11: 神経病理学【キーワード】アルツハイマー病, パーキンソン病, 筋萎縮性側索硬化症, 多系統萎縮症, 前頭側頭葉変性症, 進行性核上性麻痺, 大脳皮質基底核変性症, プリオン病	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】神経病理学・足立正／(対面可: 対面、対面不可: パターン2遠隔(オンデマンド学習))
20[4/24(水)4時限] 【組織系実習室】	実習 9: 神経病理学【キーワード】断血性変化, 神経原線維変化, 老人斑, Lewy小体, Bunina小体, glial cytoplasmic inclusion, tufted astrocytes, astrocytic plaque	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】神経病理学・足立正・坂部友彦／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
21[4/25(木)3時限] 【112講義室】	講義 12: 肝・胆・膵【キーワード】ウイルス性肝炎, 肝硬変, 肝細胞癌, 肝内胆管癌, 胆石, 胆嚢炎, 胆管炎, 胆管癌, 膵炎, 膵腫瘍	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・桑本聡史／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
22[4/25(木)4時限] 【112講義室】	講義 13: 骨・軟部腫瘍【キーワード】未分化多形肉腫, PNET/Ewing 肉腫, 脂肪肉腫, 横紋筋肉腫, 平滑筋肉腫, 骨肉腫, 軟骨肉腫	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久／(対面可: 対面、対面不可: パターン2遠隔(オンデマンド学習))
23[4/26(金)2時限] 【組織系実習室】	実習 10: 骨・軟部腫瘍【キーワード】脂肪肉腫, 横紋筋肉腫, 平滑筋肉腫, 骨肉腫, 軟骨肉腫, 骨軟骨腫	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久・坂部友彦／(対面可: 対面、対面不可: パターン1遠隔(資料・課題学習))
24[4/30(火)3時限] 【組織系実習室】	講義 14: 腎炎【キーワード】糸球体濾過機構, 免疫複合体, 漂着抗原, 補体系, 感染症後腎炎, RPGN, 膜性腎症, 微小変化群, FSGS, MPGN, IgA腎症, 糖尿病性腎症, SLE(ループス腎炎), 急性尿細管壊死	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗／(対面可: 対面、対面不可: パターン2遠隔(オンデマンド学習))
25[5/8(水)5時限] 【組織系実習室】	講義 15: 脳腫瘍【キーワード】神経膠腫, IDH, 胎児性腫瘍, 脈絡叢腫瘍, 松果体部腫瘍, 脳神経・脊髄腫瘍, 髄膜腫, 間葉系腫瘍, トルコ鞍部腫瘍, 悪性リンパ腫, 転移性脳腫瘍	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・牧嶋かれん／(対面可: 対面、対面不可: パターン2遠隔(オンデマンド学習))

26[5/15(水)5時限] 【組織系実習室】	実習 11: 脳腫瘍／【キーワード】神経膠腫, IDH1R132H, 髄芽腫, 髄膜腫, 悪性リンパ腫, 下垂体腺腫, 神経鞘腫, 転移性脳腫瘍	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・牧嶋かれん・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
27[5/2(木)1時限] 【組織系実習室】	実習 12: 血液・造血器／【キーワード】巨赤芽球形貧血, 免疫性血小板減少性紫斑病, 急性骨髄性白血病, 慢性骨髄性白血病, 悪性リンパ腫, 多発性骨髄腫	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・桑本聡史・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
28[5/2(木)2時限] 【組織系実習室】	実習 13: 肝・胆・膵／【キーワード】ウイルス性肝炎, 肝硬変, 肝細胞癌, 肝内胆管癌, 胆嚢炎, 膵癌, 膵IPMN	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・桑本聡史・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
29[5/7(火)1時限] 【組織系実習室】	実習 14: 腎炎／【キーワード】微小変化群, RPGN, MPGN, IgA腎症, 膜性腎症, 糖尿病性腎症, SLE, 急性尿細管壊死	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
30[5/8(水)3時限] 【組織系実習室】	実習 15: 総復習／【キーワード】病理学各論で重要な疾患, 病理診断名, 病理組織所見, 臓器同定	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久・坂部友彦 他／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
31[5/9(木)3時限] 【112講義室】	講義 16: 内分泌疾患／【キーワード】橋本病, Basedow病, 腺腫様甲状腺腫, 乳頭癌, 濾胞腺腫, 濾胞癌, 未分化癌, 髄様癌, 糖尿病(I型, II型), インスリノーマ, ガストリノーマ, 副腎皮質腺腫, 褐色細胞種	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
32[5/10(金)2時限] 【組織系実習室】	講義 17: 特別講義(動脈硬化症と血管炎)／【キーワード】粥状硬化, 中膜石灰化硬化, 細動脈硬化, スカベンジャー受容体, 泡沫細胞, プラーク	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】非常勤講師・谷本昭英／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
33[5/14(火)1時限] 【組織系実習室】	講義 18: 特別講義(腎腫瘍)／【キーワード】腎細胞癌, VHL, Wilms tumor, 血管筋脂肪腫, 膀胱癌, 前立腺癌, 前立腺肥大, 精巣腫瘍, PSA, hCG	当該授業部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】非常勤講師・長嶋洋治／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
34[5/15(水)3時限] 【組織系実習室】	実習 16: 内分泌疾患／【キーワード】橋本病, Basedow病, 甲状腺乳頭癌, 濾胞腺腫, 濾胞癌, 髄様癌, 糖尿病(I型, II型), 副腎皮質腺腫, 褐色細胞種	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
35[5/15(水)4時限] 【組織系実習室】	実習 17: 腎腫瘍／【キーワード】腎細胞癌, VHL, Wilms tumor, 血管筋脂肪腫, 膀胱癌, 前立腺癌, 前立腺肥大, 精巣腫瘍, PSA, hCG	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・尾崎加苗・坂部友彦／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
36[5/17(金)1時限] 【組織系実習室】	実習 18: 総復習／【キーワード】病理学各論で重要な疾患, 病理診断名, 病理組織所見, 臓器同定	当該実習部分の教科書を読んでおくこと(1時間)。実習後も実習内容の理解を深めるために復習に励むこと(1時間)。	【担当者】病理学・梅北善久・坂部友彦 他／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
37[5/22(水)1時限] 【組織系実習室】	実習 19: 実習試験／【キーワード】病理学各論で重要な疾患, 病理診断名, 病理組織所見, 臓器同定	実習試験終了後、出題された問題を中心に復習に励むこと。	【担当者】病理学・梅北善久・坂部友彦 他／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
38[5/22(水)2時限] 【組織系実習室】	実習 20: 実習試験／【キーワード】病理学各論で重要な疾患, 病理診断名, 病理組織所見, 臓器同定	実習試験終了後、出題された問題を中心に復習に励むこと。	【担当者】病理学・梅北善久・坂部友彦 他／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7207158	ナンバリング /Subject Code	MMSOM2001
科目名 /Subject Name	疫学と予防医学		
英文科目名 /Subject English Name	Epidemiology and Preventive Medicine		
担当教員 /Teacher Name	尾崎 米厚,森田 明美,金城 文,桑原 祐樹,金 弘子		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	水 1, 木 2	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	尾崎 米厚、金城 文、桑原 祐樹(環境予防医学、総合研究棟6階) 森田 明美(健康政策医学、総合研究棟6階)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	尾崎 米厚(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前)、森田 明美(水曜日・木曜日17:00～18:00)、金城 文(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前)、桑原 祐樹(4・5月:火曜日午前、6・7月:木曜日午前)		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	担当教員が所属する研究室の電話番号は以下となります。 環境予防医学分野(0859-38-6103)、健康政策医学(0859-38-6113)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	疫学とは何か、健康状態の指標と活用、疫学調査法、スクリーニング、疫学と倫理等の疫学の基礎的な面を中心に学び、「根拠に基づく医療」や「根拠に基づく公衆衛生」を実践する上で必要不可欠とされる疫学について理解する。また感染症の実態把握と対策の樹立、慢性疾患、生活習慣病、公害病、難病等の原因究明、特に予防対策等、主な疾患の疫学について学び、集団の健康状態の把握や分析するために幅広く活用されている疫学の技法を修得する。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	疫学、倫理指針、曝露効果の指標、疫学研究方法、偏りと交絡、スクリーニング、臨床疫学、衛生統計		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	・疾病の頻度と分布の表現方法を理解する。 ・標準化(年齢調整)の手法を学ぶ。 ・疫学研究方法論の特徴、実施方法、適用場面、リスクの評価方法を理解する。 ・検査の妥当性の検討方法を知る。 ・疫学調査の実際を知る。 ・衛生統計を学び、わが国の健康実態の特徴を理解する。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	当科目で習得した内容は、社会医学チュートリアル実習(医学科4年)で応用されます。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	「やさしい疫学 第4版」(日本疫学会、南江堂)、「疫学・保健統計学」(医学書院)、「臨床疫学 第3版」(福井次矢、MDSi)		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義、演習		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験(100%)	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	疫学の方法論や考え方は、将来医師として臨床や研究を行う上でも、「根拠に基づく医療」や「根拠に基づく公衆衛生」を 実践する上で必要不可欠です。講義は、疫学の基礎的な内容に加え、各分野の疫学研究を主導し、根拠を確立してこ られた専門家からも講義を受けることができます。	
授業計画(コマ単位で記入で きない科目:卒業研究や実 習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research,practice,etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関 連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む 思考力)、人間力(自律性に基づく実行力)、人間力(多様な環境下での協働力)、人間力(高い倫理観と市民としての社 会性)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得の ための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決 を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにす る生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身に つけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係 性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	疫学を専門とし、実際に疫学調査研究をおこなう教員が講義を実施する。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/1 (月)2時限] 【323講義室】	疫学概念／【キーワード】疫学の定義・概念・目的、疫学的方法論、疾病発生論、病因論、疫学的因果関係論	予習;Web等で、「疫学」の単語が出ているニュース記事を読んでおく、復習;疫学の歴史の主な出来事と、定義を説明できるようにしておく。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/3 (水)1時限] 【323講義室】	疾病の定義と分類、国際疾病分類、疫学の諸指標／【キーワード】疾病の定義、国際疾病分類、率と比、疾病頻度の測定、死亡率、罹患率、有病率、リスク比、寄与危険	やさしい疫学3章、疫学・保健統計学2章の内容を理解する。	【担当者】環境予防医学・桑原 祐樹 ／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/4 (木)2時限] 【323講義室】	疫学研究方法論 1／【キーワード】記述疫学、流行調査、仮説の設定方法	予習;疫学関係のテキストで疫学方法論の体系を見ておく、復習;疫学の研究方法の体系を説明できる、記述疫学の内容と方法を説明できるようにする。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[4/10 (水)1時限] 【323講義室】	疫学研究方法論 2／【キーワード】症例・対照研究、オッズ比、マッチング	予習;分析疫学的方法に何があるかをテキストでみておく、復習;分析疫学に関する医師国家試験の過去問を解いてみる。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)) isosennei
5[4/11 (木)2時限] 【323講義室】	疫学研究方法論 3／【キーワード】コホート研究、後ろ向きコホート研究、相対危険度	予習;介入研究の方法とデザインについてテキストを読んでおく、復習;介入研究に関する医師国家試験の過去問を解いてみる。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[4/17 (水)1時限] 【323講義室】	疫学研究方法論 4／【キーワード】無作為化比較試験、臨床試験、介入研究、無作為割り付け	予習;メタ分析についてテキストの該当ページを読んでおく、復習;メタ分析に関する医師国家試験の過去問を解いてみる。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[4/18 (木)2時限] 【323講義室】	疫学調査事例2(がんの疫学)／【キーワード】記述疫学の動向、部位別がん、喫煙、食生活、アルコール、がん対策	講義で扱ったテーマについて、課題を提出する。	【担当者】環境予防医学 (非常勤講師)・祖父江 友孝 ／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[4/24 (水)1時限] 【323講義室】	因果推論、バイアスと交絡因子／【キーワード】因果関係の類推、バイアス、交絡因子	予習;webニュース等でバイアスという単語がどのように用いられているかを見ておく、復習;因果推論、バイアス、交絡因子に関する医師国家試験の過去問を解いてみる。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[4/25 (木)2時限] 【323講義室】	年齢調整率と標準化死亡比SMR／【キーワード】標準化、直接法、間接法、年齢調整、標準化死亡比(SMR)	予習;Webニュース等で年齢調整率が出てくる記事を読んでわからないことを列挙する、復習;年齢調整の計算方法(直接法、間接法)の例題を解いてみる	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[5/1 (水)1時限] 【323講義室】	人口静態統計と人口動態統計、疾病・有・障害統計、生命関数／【キーワード】人口静態統計、国勢調査、人口ピラミッド、人口動態統計、死亡統計、疾病統計、有病統計、障害統計、患者調査、国民生活基礎調査、感染症動向調査、食中毒統計、生命表、生命関数、平均寿命、平均余命、健康寿命、早世指標	主な人口統計(人口静態と人口動態)、統計を理解する。平均寿命、健康寿命について説明できる。	【担当者】環境予防医学・金城 文 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[5/9 (木)2時限] 【323講義室】	疫学調査事例3(栄養疫学)／【キーワード】栄養疫学、食事調査法、FFQ、国民健康・栄養調査	栄養調査の方法や国が行う健康・栄養調査について理解し、活用できるようにする	【担当者】健康政策医学・森田 明美 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

12[5/15 (水)1時限] 【323講義室】	臨床疫学／【キーワード】スクリーニング検査、検査の妥当性指標、感度、特異度、偽陽性、偽陰性、事後確率(検査後確率)、尤度比、ROC曲線、カットオフ値	やさしい疫学11章、疫学・保健統計学4章の内容を理解する。	【担当者】環境予防医学・桑原 祐樹 ／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[5/16 (木)2時限] 【323講義室】	疫学調査事例4(疫学論文抄読)／【キーワード】記述疫学、分析疫学、実験疫学、疫学研究の活用	疫学論文(英語)の抄録を読み、概要を理解し、課題を提出する。	【担当者】環境予防医学・金城 文 ／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
14[5/22 (水)5時限] 【323講義室】	疫学調査事例1(脳血管疾患の疫学)／【キーワード】脳血管疾患、高血圧、食生活、予防対策	講義で扱ったテーマについて、課題を提出する。	【担当者】環境予防医学 (非常勤講師)・磯 博康 ／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15[5/23 (木)2時限] 【323講義室】	健康管理、健康診断とその事後指導／【キーワード】健康管理、健康診断、事後指導、EBM、ガイドライン、がん検診の有効性	復習;健診の医学的根拠がどのようにつくられているかweb等で調べてみる、復習;健康診断の項目、結果判定基準がどのように作られているかを説明できるようにする	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7206086	ナンバリング /Subject Code	MMCLM2002
科目名 /Subject Name	臨床内分泌・代謝学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Endocrine System and Metabolism)		
担当教員 /Teacher Name	大倉 毅, 難波 範行, 松澤 和彦, 伊澤 正一郎, 谷口 晋一		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	大倉 毅(循環器・内分泌代謝内科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	第一内科医局内線6517		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	先端肥大症、クッシング病、プロラクチノーマ、TSH産生下垂体腺腫、非機能性下垂体腺腫		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	内分泌疾患ならびに糖尿病をはじめとする代謝疾患の病態、診断、治療(予防を含む)を説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	内科学(朝倉書店)、内科学書(中山書店)、糖尿病治療ガイド(文光堂)、内分泌代謝科専門医研修ガイドブック(診断と治療社)等		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	資料: 糖尿病治療のエッセンス(https://www.med.or.jp/dl-med/tounyoubyou/essence2022.pdf)、糖尿病診療ガイドライン2019(http://www.jds.or.jp/modules/publication/index.php?content_id=4)	
授業計画(コマ単位で記入できない科目: 卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(多様な環境下での協働力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の専門医がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[5/27(月)5時限]【323講義室】	甲状腺中毒症、甲状腺機能低下症、甲状腺癌、Plummer病、薬剤性甲状腺機能異常、SITSH	講義前に甲状腺に関する生理学、解剖学について改めて予習し、講義後はキーワードの病態について説明できるよう復習する。	【担当者】薬理学・薬物治療学・松澤 和彦／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[6/3(月)5時限]【323講義室】	先端肥大症、クッシング病、プロラクチノーマ、TSH産生下垂体腫瘍(腺腫)、非機能性下垂体腫瘍(腺腫)	内科診断学の講義内容を復習の上で受講してください。キーワードに記載の病態に関する診断および治療方法を復習してください。	【担当者】第一内科診療科群・伊澤 正一郎／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[6/10(月)5時限]【323講義室】	下垂体前葉機能低下症、中枢性尿崩症、SIADH、副腎皮質機能低下症、Addison病	内科診断学の講義内容を復習の上で受講してください。キーワードに記載の病態に関する診断および治療方法を復習してください。	【担当者】高次集中治療部・松本 和久／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[6/17(月)4時限]【323講義室】	バセドウ病、慢性甲状腺炎(橋本病)、バセドウ病眼症、甲状腺クリーゼ、粘液水腫性昏睡	講義前に甲状腺に関する生理学、解剖学について改めて予習し、講義後はキーワードの病態について説明できるよう復習する。	【担当者】薬理学・薬物治療学診療科群・松澤 和彦／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[6/24(月)4時限]【323講義室】	クッシング症候群、原発性アルドステロン症、褐色細胞腫、副腎偶発腫、副腎皮質癌	内科診断学の講義内容を復習の上で受講してください。キーワードに記載の病態に関する診断および治療方法を復習してください。	【担当者】第一内科診療科群・伊澤 正一郎／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[6/26(水)3時限]【323講義室】	糖尿病、境界型、診断基準、HbA1c、糖尿病性末梢神経障害・網膜症・腎症、動脈硬化症	予習として生理学のラ氏島を復習。講義資料をmanabaに掲載するので、糖尿病診断基準、コントロール基準、神経障害診断基準、網膜症、腎症分類を復習して下さい。	【担当者】第一内科診療科群・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[6/27(木)3時限]【122講義室】	糖尿病の成因分類、妊娠糖尿病、インスリン分泌不全・抵抗性、糖尿病性昏睡、低血糖	糖尿病の病態、1型、2型の診断、妊娠糖尿病の診断、コントロール基準、周産期合併症、高血糖昏睡の治療を復習してください。	【担当者】第一内科診療科群・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[7/1(月)4時限]【323講義室】	Ca・P代謝、特発性・偽性副甲状腺機能低下症、原発性副甲状腺機能亢進症	講義前に副甲状腺に関する生理学、解剖学について改めて予習し、講義後はキーワードの病態について説明できるよう復習する。	【担当者】薬理学・薬物治療学診療科群・松澤 和彦／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[7/3(水)3時限]【323講義室】	食事・運動療法、経口糖尿病薬	予習として薬理学の糖尿病薬を復習し、講義後食事療法のカロリー設定、運動療法の禁忌、経口糖尿病薬の作用・副作用について復習してください。	【担当者】第一内科診療科群・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[7/4(木)3時限]【122講義室】	脂質(コレステロール・脂肪酸)代謝、脂質異常症の分類、スタチン系・フィブラート系薬、動脈硬化ガイドライン	事前に正常の脂質代謝の復習をしておくこと。事後にキーワードの病態を復習し理解する。	【担当者】地域医療学・谷口 晋一／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11[7/8(月)4時限]【323講義室】	Turner症候群、Klinefelter症候群、多嚢胞性卵巣症候群、多発性内分泌腫瘍症、神経内分泌腫瘍、異所性ホルモン産生腫瘍、ホルモン受容体異常症	内科診断学の講義内容を復習の上で受講してください。キーワードに記載の病態に関する診断および治療方法を復習してください。	【担当者】第一内科診療科群・伊澤 正一郎／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
12[7/10(水)3時限]【323講義室】	インスリン注射、インクレチン、周術期管理	予習として薬理学のインスリン製剤を復習してください。講義後インスリン製剤の種類、作用時間、投与方法、インクレチン製剤について復習してください。	【担当者】第一内科診療科群・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[7/11(木)3時限]【122講義室】	視床下部・下垂体、間脳下垂体腫瘍、低身長	視床下部・下垂体の構造と機能、下垂体機能低下症、低身長を生じる疾病について予習復習する。	【担当者】周産期・小児医学・難波 範行／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

14[7/17(水)3時限]【323講義室】	インスリノーマ、インスリン自己免疫症候群、高尿酸血症、痛風	低血糖を起こす疾患の診断、検査について復習してください。高尿酸血症、痛風の診断・治療について復習してください。	【担当者】第一内科 診療科群・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15[7/18(木)3時限]【122講義室】	先端医療	糖尿病最新治療、最近の内分泌代謝学の動向について理解する。	【担当者】第一内科 診療科群・大倉 毅／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208014	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3003
科目名 /Subject Name	診断学		
英文科目名 /Subject English Name	Diagnostics		
担当教員 /Teacher Name	磯本 一,花島 律子,山崎 章,渡辺 保裕,岩田 正明,山田 七子,八島 一夫,本田 正史,加藤 雅彦,藤原 和典,加藤 克,河村 浩二,永原 天和,杉原 誉明,小谷 昌広,山口 徳也,伊澤 正一郎,前 ゆかり,谷島 伸二,高田 知朗,佐々木 慎一,吉田 雄一		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	医局棟6階 消化器・腎臓内科学 磯本 一(消化器・腎臓内科学)、実務担当:高田 知朗(消化器・腎臓内科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6527		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	臨床診断学において最低限必要となる症候、基本的診察手技および検査法を理解し、それぞれを各疾患の病態と関連づけて説明できる。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	嘔気・嘔吐、吐血、嚥下困難、胸やけ、食思不振、腹痛、下痢、便秘、下血、鼓腸		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	臨床診断学において最低限必要となる症候、基本的診察手技および検査法を理解し、それぞれを各疾患の病態と関連づけて説明できる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内			
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験～90%、授業態度～10%(各担当教室により若干差異はあるが、原則的に授業態度および筆記試験等により総合的に判定する。)	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)、人間力(多様な環境下での協働力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/1(月)4時限]【組織系実習室】	神経系の症候学1／【キーワード】神経機能解剖学	神経の機能と解剖学的部位の概要に関して復習すること(1時間)	【担当者】脳神経内科学・渡辺 保裕 ／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[4/1(月)5時限]【組織系実習室】	呼吸器系の症候学1／【キーワード】咳、喀痰、呼吸困難、チアノーゼ、呼吸音、喀痰検査	授業で扱うテーマを参照し、予習したことをノートにまとめること(1時間)	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[4/2(火)3時限]【323講義室】	消化器系(消化管)の症候学／【キーワード】嘔気・嘔吐、吐血、嚥下困難、胸やけ、食欲不振、腹痛、下痢、便秘、下血、鼓腸	消化管の症候学について教科書を読んで予習する。講義後は概要を整理して復習する。	【担当者】消化器・腎臓内科学・八島一夫／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[4/2(火)4時限]【323講義室】	呼吸器系の症候学2／【キーワード】血痰、胸痛、胸水、腫瘍随伴症候群、腫瘍マーカー、細胞診、組織診	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】がんセンター・小谷 昌広／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[4/3(水)3時限]【323講義室】	耳鼻咽喉口腔系の症候学1／【キーワード】嚥下困難、呼吸困難、嗄声、反回神経麻痺、多発性脳神経麻痺、頸部腫瘍	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】頭頸部診療科群・平 憲吉郎／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[4/3(水)4時限]【323講義室】	女性生殖器系の症候学、検査／【キーワード】性器出血、腹部腫瘍、細胞診、超音波断層法、CT、MRI	産婦人科に關係する臓器(腔、子宮、卵巣)、および関連する症候を中心に予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】女性診療科群・澤田真由美／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[4/4(木)3時限]【323講義室】	精神症候学／【キーワード】意識、記憶、知能、知覚、思考、感情、意欲、状態像	意識、記憶、知能、知覚、思考、感情、意欲とはなにか、教科書の当該ページを読んでおくこと。	【担当者】精神行動医学・岩田 正明／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[4/5(金)1時限]【323講義室】	神経系の症候学2／【キーワード】神経症候、神経学的所見、機能解剖	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】脳神経内科学・花島 律子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[4/5(金)3時限]【323講義室】	乳房の症候学、検査／【キーワード】乳房痛、腫瘍、マンモグラフィー、超音波検査、CT、MRI、細胞診	配布資料を読んでおくこと。講義後は講義内容を参照し、復習すること(2時間)	【担当者】胸部外科診療科群・田中 裕子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
10[4/8(月)4時限]【323講義室】	神経系の診断学／【キーワード】病歴、問診、経過、遺伝など	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】脳神経内科学・花島 律子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[4/8(月)5時限]【323講義室】	皮膚の症候学／【キーワード】原発疹、続発疹、皮膚病理	授業で配布するプリントを復習すること(1時間程度)	【担当者】皮膚科学・吉田 雄一／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
12[4/9(火)3時限]【323講義室】	男性生殖器系の症候学、検査／【キーワード】血尿、腰背部痛、直腸診、超音波検査、静脈性尿路造影、尿道造影	当該授業部分の内容の資料を読んでおくこと。講義後も当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】腎泌尿器学・山口 徳也／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
13[4/9(火)5時限]【323講義室】	消化器系の検査1／【キーワード】消化器疾患の診断方法	予習は不要。講義中にネット検索をするのでタブレット・PCを持参すること。	【担当者】第二内科診療科群・杉原 誉明／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

14[4/11(木)3時限]【323講義室】	腎・泌尿器系の症候学、検査／【キーワード】タンパク尿、血尿、腎機能検査、超音波検査、レノグラム、腎生検	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】第二内科診療科群・前 ゆかり／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
15[4/12(金)1時限]【323講義室】	循環器系の症候学 1／【キーワード】胸痛、動悸、失神、呼吸困難、チアノーゼ、血圧異常、ショック	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	【担当者】病態検査学・加藤 雅彦／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
16[4/15(月)4時限]【323講義室】	循環器系の症候学 2／【キーワード】視診、打診、触診、聴診(心音と心雑音)、血圧測定	聴診(心音、心雑音)で診断される、主要な心疾患について、内科の教科書を確認しておきましょう	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学(非常勤講師)・吉田 泰之／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
17[4/15(月)5時限]【323講義室】	代謝系の症候学、検査／【キーワード】肥満、やせ、多尿、代謝性疾患・特に糖尿病の管理指標、合併症評価のマーカー	当該部分の教科書を読んで予習する(30分程度)。講義後は概要を整理して復習する(30分程度)。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学(非常勤講師)・檜崎 晃史／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
18[4/16(火)3時限]【323講義室】	運動器系の症候学、検査／【キーワード】整形外科疾患(関節、脊椎)の身体所見と画像所見	整形外科特有の身体所見の診察方法(関節可動域の計測法とその表記、徒手筋力検査、深部腱反射)および皮膚知覚図について調べておく(2時間程度)	【担当者】整形外科・谷島 伸二／(対面可:パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
19[4/16(火)4時限]【323講義室】	呼吸器系の検査／【キーワード】気管支鏡検査、呼吸機能検査、ガス分析	授業で扱うテーマを参照し、予習したことをノートにまとめること(1時間)	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
20[4/18(木)3時限]【112講義室】	耳鼻咽喉口腔系の症候学 2、検査／【キーワード】鼻閉、鼻漏、嗅覚障害、味覚障害、難聴、耳漏、耳痛、めまい、病巣感染症	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】頭頸部診療科群・武田真紀子／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
21[4/19(金)1時限]【323講義室】	神経系の検査／【キーワード】髄液検査、画像検査、神経生理学検査など	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】脳神経内科学・花島 律子／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
22[4/22(月)4時限]【323講義室】	血液・造血器・リンパ系の症候学／【キーワード】貧血、発熱、易感染性、出血傾向、リンパ節腫脹	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。血液疾患の病態について説明できるよう復習する。	【担当者】血液内科・臨床検査医学・河村 浩二／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
23[4/22(月)5時限]【323講義室】	眼・視覚系の症候学、検査／【キーワード】視力検査、視野検査、眼底検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】視覚病態学・佐々木慎一／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
24[4/23(火)3時限]【323講義室】	皮膚の検査／【キーワード】MED、パッチテスト、直接検鏡、硝子圧法、皮膚描記症、Nikolsky現象、Kobner現象、アウスピッツ現象	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は配付資料を参照し、復習すること。	【担当者】皮膚科学・木村 良子／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
25[4/23(火)4時限]【323講義室】	消化器系(肝胆膵)の症候学／【キーワード】腹水、黄疸、肝性脳症、腹痛	消化器疾患(肝臓、胆嚢、膵臓)の症候を中心に予習復習すること	【担当者】消化器・腎臓内科学・永原天和／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
26[4/26(金)1時限]【323講義室】	循環器系の検査／【キーワード】胸部レントゲン、心電図、心臓超音波検査、心臓カテテル検査、核医学検査、生化学検査	配布資料の★マークを事前に熟読すること。心サルコイドーシス、アミロイドーシスにつき復習すること。	【担当者】第一内科診療科群・加藤 克／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

27[4/30(火)4時限]【323講義室】	内分泌・代謝系の症候学／【キーワード】視床下部、下垂体、甲状腺、副甲状腺、膵臓、副腎、性腺、電解質異常	基礎内分泌代謝学、病理学はじめ関連する基礎医学講義・実習を理解の上で出席すること。本講義内容を臨床内分泌代謝学の開講前に復習すること。	【担当者】第一内科診療科群・伊澤正一郎／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
28[4/30(火)5時限]【323講義室】	消化器系の検査 2／【キーワード】主に消化器癌の診断方法	予習は不要。講義中にネット検索をするのでタブレット・PCを持参すること。	【担当者】第二内科診療科群・杉原誉明／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
29[5/7(火)3時限]【323講義室】	内分泌・代謝系の検査／【キーワード】内分泌機能検査、超音波検査、CT、MRI、核医学検査、甲状腺穿刺吸引細胞診、甲状腺自己抗体	基礎内分泌代謝学、病理学はじめ関連する基礎医学講義・実習を理解の上で出席すること。本講義内容を臨床内分泌代謝学の開講前に復習すること。	【担当者】第一内科診療科群・伊澤正一郎／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
30[5/7(火)4時限]【323講義室】	血液・造血器・リンパ系の検査／【キーワード】骨髓検査、FISH、染色体、PCR、フローサイトメトリー法	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。各検査法の特徴を説明できるよう復習する。	【担当者】血液内科・臨床検査医学・鈴木さやか／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208015	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3004
科目名 /Subject Name	放射線診断学		
英文科目名 /Subject English Name	Diagnostic Radiodiagnosis		
担当教員 /Teacher Name	藤井 進也,吉田 賢史,山本 修一,遠藤 雅之,矢田 晋作,夕永 裕士,北尾 慎一郎,棕田 奈保子,竹内 有樹		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	
曜日・時限 /Week・Hour	金 3, 金 4	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form		単位数 /Lecture Form	1.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	藤井 進也(画像診断治療学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	金曜3限、4限		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	放射線科医局 0859-38-6637		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	画像診断入門で学んだ画像解剖の知識を活かして、病気がどのように画像で見えるのかを学ぶこと。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	CT、MRI、核医学、画像診断		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	基本的な画像診断学の知識を習得する。画像解剖の知識を活かして異常所見を認識することが出来るようになること、及び、異常所の性状から鑑別診断を考えることが出来るようになることを目標とする。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	画像診断は現代の医療では欠かせない検査の一つであり、全ての臨床科目に関わると言っても過言ではない。		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	参考書: 医学生・研修医のための画像診断リファレンス 医学書院、やさしくわかる放射線治療学 学研メディカル秀潤社		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験 80%、レポート・学習態度 20%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	画像診断は現代の医療では欠かせない検査の一つですが、慣れないと分かりづらい分野でもあります。まずは授業を通じて、これまで学んだ画像解剖を活かして、病気が医用画像でどう見えるのかを学んでもらいたいと思います。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[4/5(金)4時限]【323講義室】	核医学／【キーワード】SPECT、PET	当該授業部分の教科書を読んでおくこと	【担当者】画像診断治療学・村上 敦史
2[4/12(金)3時限]【323講義室】	呼吸器(1)／【キーワード】呼吸器、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・夕永 裕士
3[4/12(金)4時限]【323講義室】	呼吸器(2)／【キーワード】呼吸器、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・夕永 裕士
4[4/19(金)3時限]【323講義室】	腹部(1)／【キーワード】肝臓、胆嚢、膵臓、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・遠藤 雅之
5[4/19(金)4時限]【323講義室】	腹部(2)／【キーワード】肝臓、胆嚢、膵臓、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・遠藤 雅之
6[4/26(金)3時限]【323講義室】	中枢神経(1)／【キーワード】神経、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・藤井 進也
7[4/26(金)4時限]【323講義室】	中枢神経(2)／【キーワード】神経、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・藤井 進也
8[5/2(金)3時限]【112講義室】	頭頸部／【キーワード】頭頸部、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・山本 修一
9[5/2(金)4時限]【112講義室】	循環器／【キーワード】心・大血管、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・北尾 慎一郎
10[5/10(金)3時限]【323講義室】	画像診断とAI／【キーワード】AI、画像診断	AIと画像診断に関してインターネット等で記事を読んでおくこと	【担当者】非常勤講師 星合 壮大
11[5/10(金)4時限]【323講義室】	画像診断と臨床／【キーワード】画像診断	これまでの授業と画像解剖について復習しておくこと	【担当者】非常勤講師 小山 貴
12[5/24(金)3時限]【323講義室】	腹部(3)／【キーワード】泌尿器、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・村上 敦史
13[5/24(金)4時限]【323講義室】	腹部(4)／【キーワード】女性骨盤、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・藤井 進也
14[5/31(金)3時限]【323講義室】	骨軟部／【キーワード】骨軟部、画像解剖、画像所見	当該授業部分の画像解剖について復習しておくこと	【担当者】画像診断治療学・矢田 晋作
15[5/31(金)4時限]【323講義室】	放射線治療に関わる診断学／【キーワード】放射線治療、画像診断	当該授業部分の教科書を読んでおくこと	【担当者】放射線治療科・吉田 賢史

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7206094	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3005
科目名 /Subject Name	治療学		
英文科目名 /Subject English Name	Therapeutics		
担当教員 /Teacher Name	今村 武史,藤吉 正哉,藤原 義之,吉田 賢史,南 ゆかり,黒崎 雅道,坂本 誠,神部 敦司,長田 佳子,三明 淳一郎,松澤 和彦,徳安 成郎,窪内 康晃,坂口 弘美,竹内 有樹,難波 大輔		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	今村 武史(薬理学・薬物療法学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	火曜日 17:00～18:00 下記メールアドレスまで、事前のアポイントをお願いします		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	timamura@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	医師として必要な臨床薬理学および治療に関する知識を習得する		
キーワード /Keywords /4000文字以内	臨床薬理学総論、薬物および外科的治療各論		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	医師として必要な各種治療について、基本的事項を説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	臨床薬理学各論の一部は、臨床科目の講義において学習する		
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書・参考書等は適宜紹介する。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	講義およびアクティブラーニング		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験結果による。 アクティブラーニング担当者による評価を加味する。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	医療行為による受診者の健康被害をなくす努力は、医師である限り必須です。 各種治療其々について真摯に取り組んでいただきたいと思います。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	別枠に記載	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、人間力(自律性に基づく実行力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師、薬剤師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation/ Review	備考 /Note
1[5/8(水)4時限]【323講義室】	薬剤投与法と薬物動態(抗菌薬) ／【キーワード】薬物動態、抗菌薬、MIC、Cmax、医師国家試験頻出薬の概要	授業キーワードを参考に教科書(例:文光堂出版・臨床薬理学など)を用いて予習する。講義配布資料と教科書を用いて復習する。	【担当者】今村武史(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
2[5/10(金)1時限]【323講義室】	放射線腫瘍学総論 ／【キーワード】高精度放射線治療、小線源治療、放射線生物学	放射線に関する基礎から、その悪性腫瘍に対する効果を学習するのに加え、最新の放射線治療技術について紹介する。	【担当者】吉田賢史(放射線治療科)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
3[5/13(月)1時限]【323講義室】	アクティブラーニング(1) ／【キーワード】症例提示による病態の理解と薬物治療	右キーワードを参考に予習する。講義配布資料を用いて復習する。	【担当者】三明淳一郎(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
4[5/13(月)3時限]【323講義室】	アクティブラーニング(2) ／【キーワード】症例提示による病態の理解と薬物治療	右キーワードを参考に予習する。講義配布資料を用いて復習する。	【担当者】三明淳一郎(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
5[5/13(月)4時限]【323講義室】	内分泌疾患の薬物治療 ／【キーワード】下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎疾患、薬物治療	右キーワードを参考に予習する。講義配布資料を用いて復習する。	【担当者】松澤和彦(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
6[5/14(火)3時限]【323講義室】	脳神経外科の手術 ／【キーワード】開頭術、経鼻的手術、顕微鏡手術、神経内視鏡手術	授業キーワードを参考に、教科書(解剖学アトラスなど)を用いて予習する。復習は講義配布資料と教科書を用いて実施すること。	【担当者】黒崎雅道(脳神経外科学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
7[5/29(水)5時限]【323講義室】	悪性腫瘍の放射線治療(1) ／【キーワード】婦人科悪性腫瘍・泌尿器悪性腫瘍、子宮頸癌、前立腺癌、膀胱癌	骨盤内腫瘍に対する放射線治療(特に子宮頸癌、前立腺癌)について学習する。主に小線源治療について解説する。	【担当者】吉田賢史(放射線治療科)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
8[5/16(木)3時限]【112講義室】	悪性腫瘍の放射線治療(2) ／【キーワード】呼吸器悪性腫瘍、消化管悪性腫瘍、肝胆膵悪性腫瘍	授業キーワードを参考に、教科書(例:文光堂出版・臨床薬理学など)を用いて予習する。講義配布資料と教科書を用いて復習する。	【担当者】竹内有樹(放射線治療科)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
9[5/16(木)4時限]【112講義室】	悪性腫瘍の放射線治療(3) ／【キーワード】中枢神経悪性腫瘍、頭頸部悪性腫瘍、悪性リンパ腫	授業キーワードを参考に、教科書(例:文光堂出版・臨床薬理学など)を用いて予習する。講義配布資料と教科書を用いて復習する。	【担当者】竹内有樹(放射線治療科)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
10[5/20(月)1時限]【323講義室】	臨床薬物動態と薬物相互作用 ／【キーワード】薬物動態学、TDM、薬物の蓄積、薬物相互作用	授業キーワードを参考に、教科書(南光堂出版・臨床薬物動態学など)を用いて予習する。復習は講義配布資料と教科書を用いて実施すること。	【担当者】藤吉正哉(薬剤部)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
11[5/20(月)3時限]【323講義室】	脳腫瘍の放射線治療、化学療法 ／【キーワード】脳腫瘍、化学療法、放射線療法	授業キーワードを参考に、教科書を用いて予習する。復習は配布資料と教科書を用いて実施すること。	【担当者】神部敦司(脳神経外科学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
12[5/21(火)1時限]【323講義室】	経皮的酸素飽和度モニターと動脈血ガス分析、呼吸不全とその治療 ／【キーワード】経皮的酸素飽和度モニター、動脈血ガス分析、酸素療法、人工呼吸管理	右キーワードを参考に予習する。講義配布資料を用いて復習する。	【担当者】南 ゆかり(高次集中治療部)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
13[5/21(火)3時限]【323講義室】	外科的基本手技 ／【キーワード】切開、縫合、止血、ドレナージ	医学書院 標準外科学 を復習と確認に使用することを薦める。	【担当者】藤原義之(第一外科診療科群)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
14[5/21(火)4時限]【323講義室】	薬理遺伝学と時間薬理学 ／【キーワード】時間薬理学、薬理遺伝学、遺伝子多型	右キーワードを参考に予習する。講義配布資料を用いて復習する。	【担当者】長田佳子(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)

15[5/22(水)3時限]【323講義室】	脳神経血管内治療 ／【キーワード】脳動脈瘤コイル塞栓術、頸動脈ステント、血栓回収	解剖の教科書を読んで脳血管について予習する。復習は講義での配布資料と教科書を用いて実施すること	【担当者】坂本 誠(脳神経外科学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
16[5/22(水)4時限]【323講義室】	周術期管理、栄養管理 ／【キーワード】術後合併症、術後管理	・当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】徳安成郎(第一外科診療科群)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
17[5/23(木)3時限]【112講義室】	高齢者の薬物治療とポリファーマシー(1) ／【キーワード】高齢者の薬物治療、ポリファーマシー	授業キーワードを参考に、教科書(例:文光堂出版・臨床薬理学など)を用いて予習する。講義配布資料と教科書を用いて復習する。	【担当者】今村武史(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
18[5/23(木)4時限]【112講義室】	高齢者の薬物治療とポリファーマシー(2) ／【キーワード】高齢者の薬物治療、ポリファーマシー	授業キーワードを参考に、教科書(例:文光堂出版・臨床薬理学など)を用いて予習する。講義配布資料と教科書を用いて復習する。	【担当者】今村武史(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
19[5/23(木)5時限]【112講義室】	高齢者の薬物治療とポリファーマシー(3) ／【キーワード】高齢者の薬物治療、ポリファーマシー	授業キーワードを参考に、教科書(例:文光堂出版・臨床薬理学など)を用いて予習する。講義配布資料と教科書を用いて復習する。	【担当者】今村武史(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
20[5/24(金)1時限]【323講義室】	幹細胞生物学と再生医療(1) ／【キーワード】幹細胞、再生医療、遺伝子治療	幹細胞の種類(胚性幹細胞・体性幹細胞・ES細胞・iPS細胞)の違いを予習しておく。講義内容のポイントまとめ復習する。	【担当者】難波大輔(再生医療学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
21[5/24(金)2時限]【323講義室】	幹細胞生物学と再生医療(2) ／【キーワード】幹細胞、再生医療、遺伝子治療	幹細胞の種類(胚性幹細胞・体性幹細胞・ES細胞・iPS細胞)の違いを予習しておく。講義内容のポイントまとめ復習する。	【担当者】難波大輔(再生医療学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
22[5/28(火)1時限]【323講義室】	服薬アドヒアランスと処方箋の書き方 ／【キーワード】処方箋記載、服薬の基本、薬剤選択法	右キーワードを参考に予習する。講義配布資料を用いて復習する。	【担当者】長田佳子(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
23[5/28(火)3時限]【323講義室】	アクティブラーニング(3) ／【キーワード】薬物治療、Case & Communicationアプローチ	事前に配布する講義資料を用いて予習する。講義内容をまとめて復習すること。	【担当者】三浦淳一郎(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
24[5/28(火)4時限]【323講義室】	アクティブラーニング(4) ／【キーワード】薬物治療、Case & Communicationアプローチ	事前に配布する講義資料を用いて予習する。講義内容をまとめて復習すること。	【担当者】柳田俊彦(薬理学・薬物療法学 非常勤講師)／リアルタイム・オンライン講義
25[5/28(火)5時限]【323講義室】	アクティブラーニング(5) ／【キーワード】薬物治療、Case & Communicationアプローチ	事前に配布する講義資料を用いて予習する。講義内容をまとめて復習すること。	【担当者】柳田俊彦(薬理学・薬物療法学 非常勤講師)／リアルタイム・オンライン講義
26[5/29(水)4時限]【323講義室】	ショックと輸液療法 ／【キーワード】ショック、止血、輸血法、合併症、水出納、電解質、輸液法、栄養	授業キーワードを参考に、教科書を用いて予習する。復習は講義配布資料と教科書を用いて実施すること	【担当者】窪内康晃(胸部外科診療科群)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
27[5/30(木)4時限]【112講義室】	薬物依存と治療 ／【キーワード】薬物依存、ニコチン依存症、薬物濫用、ドーピング	授業キーワードを参考に、教科書(例:文光堂出版・臨床薬理学など)を用いて予習する。講義配布資料と教科書を用いて復習する。	【担当者】今村武史(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
28[5/31(金)2時限]【323講義室】	悪性腫瘍の放射線治療(4) ／【キーワード】乳癌、緩和照射、転移性骨腫瘍、転移性脳腫瘍	緩和的放射線治療を中心に、根治照射までがん治療における放射線治療の多岐にわたる役割を理解する。	【担当者】坂口弘美(放射線治療科)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
29[6/3(月)1時限]【131講義室】	抗体医薬品を用いた治療 ／【キーワード】分子標的治療薬、生物学的製剤	右キーワードを参考に予習する。講義配布資料を用いて復習する。	【担当者】三浦淳一郎(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)
30[6/4(月)1時限]【323講義室】	病態時における薬物療法 ／【キーワード】妊産婦、肝障害、腎障害、心不全時の薬物治療	右キーワードを参考に予習する。講義配布資料を用いて復習する。	【担当者】長田佳子(薬理学・薬物療法学)／対面講義(対面不可時:オンデマンド学習)

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208016	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3006
科目名 /Subject Name	臨床消化器学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Digestive System)		
担当教員 /Teacher Name	藤原 義之,長谷川 利路,小谷 勇,土井 理恵子,八島 一夫,河口 剛一郎,藤原 和典,永原 天和,杉原 誉明,山本 学,田村 隆行,木原 恭一,高野 周一,矢田 晋作,池淵 雄一郎,松永 知之,徳安 成郎,福原 隆宏,宮谷 幸造,花木 武彦,武田 洋平,小山 哲史,坂本 照尚,北尾 慎一郎,磯本 一		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	藤原 義之(消化器・小児外科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	y-fujiwara@tottori-u.ac.jp		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内			
到達目標 /Objectives /4000文字以内	消化器疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	ダイナミック・メディシン4(西村書店)、標準外科学(医学書院)、TEXT耳鼻咽喉科・頭頸部外科学(南山堂)、口腔外科学(医歯薬出版)、口腔内科学((株)飛鳥出版室)。内科に関しては、内科学(朝倉書店)、内科学書(中山書店)、新臨床内科学(医学書院)などしっかりしたものの中からどれかひとつを持っておくとよい。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	評価は定期試験による(配点は担当教室毎のコマ数による)	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	2	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内		
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[5月20日(月)4時限]【323講義室】	口腔疾患/【キーワード】菌性非菌性感染症	当該授業部分の本を読んでおくこと。講義後もレポート等にまとめるなど復習を行うこと(1時間)。	【担当者】口腔顎顔面外科学・土井理恵子(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[5月20日(月)5時限]【323講義室】	口腔疾患/【キーワード】口腔粘膜疾患	スライド、資料をもう一度確認する。	【担当者】口腔顎顔面外科学(非常勤講師)・山本 哲也(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
3[5月27日(月)3時限]【323講義室】	口腔疾患/【キーワード】口腔悪性腫瘍	スライド、資料をもう一度確認する。	【担当者】口腔顎顔面外科学・小谷勇(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[5月27日(月)4時限]【323講義室】	口腔疾患/【キーワード】唾液腺疾患	当該授業部分の本を読んでおくこと。講義後もレポート等にまとめるなど復習を行うこと(1時間)。	【担当者】口腔顎顔面外科学・土井理恵子(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[5月29日(水)3時限]【323講義室】	口腔疾患/【キーワード】全身疾患と口腔疾患	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。	【担当者】歯科口腔外科・田村 隆行(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
6[6月3日(月)3時限]【323講義室】	口腔疾患/【キーワード】全身疾患と口腔疾患	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・藤原 和典(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[6月3日(月)4時限]【323講義室】	咽喉頭疾患/【キーワード】嚥下障害、扁桃炎、反回神経麻痺、咽頭異物、急性喉頭蓋炎	講義内容の復習	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・小山 哲史(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[6月5日(水)3時限]【323講義室】	上部消化管疾患の内視鏡診断と治療/【キーワード】上部消化管内視鏡	上部消化管疾患の内視鏡診断について、授業後も要点をまとめ復習する。	【担当者】消化器・腎臓内科学・磯本一(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
9[6月5日(水)4時限]【323講義室】	胃良性疾患/【キーワード】消化性潰瘍、H.pylori、胃炎、胃ポリープ	消化性潰瘍、H. pyloriの知識を予習し、実際の診断・治療について復習する。	【担当者】消化器・腎臓内科学・八島一夫(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[6月6日(木)1時限]【323講義室】	咽喉頭疾患/【キーワード】嚥下障害、扁桃炎、反回神経麻痺、咽頭異物、急性喉頭蓋炎	喉頭の解剖と機能を予習しておく	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・福原 隆宏(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
11[6月6日(木)2時限]【323講義室】	下部消化管疾患の内視鏡診断と治療/【キーワード】下部消化管内視鏡	下部消化管疾患の内視鏡診断について、授業後も要点をまとめ復習する。	【担当者】消化器・腎臓内科学・河口剛一郎(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
12[6月10日(月)3時限]【323講義室】	肝炎(1)/【キーワード】ウイルス性肝炎、自己免疫性肝炎、薬物性肝障害、アルコール性肝障害、脂肪肝	肝炎、肝障害を引き起こす疾患とその病態	【担当者】消化器・腎臓内科学・永原天和(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[6月10日(月)4時限]【323講義室】	食道悪性疾患/【キーワード】食道癌、食道肉腫、食道破裂	標準外科学の食道癌の記載ページを事前に読み、授業後は配布プリントを見返し復習すること(1時間)	【担当者】消化器・小児外科学・松永知之(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))

14[6月12日(水)3時限][323 講義室]	食道良性疾患/【キーワード】胃食道逆流症、食道炎	胃食道逆流症の病態と診断・治療について教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】消化器・腎臓内科学・池淵雄一郎(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
15[6月12日(水)4時限][323 講義室]	大腸良性疾患/【キーワード】潰瘍性大腸炎、Crohn病、大腸ポリープ	炎症性腸疾患の知識を予習し、実際の診断・治療について復習する。	【担当者】消化器・腎臓内科学・八島一夫(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
16[6月13日(木)2時限][323 講義室]	手術部位感染と肥満手術/【キーワード】手術部位感染、感染予防、抗生物質の使い方、肥満外科	『手術創の分類、肥満と肥満症の違い、肥満外科手術の保険適応』について予習し、授業後にノートにまとめて復習すること(1時間)。	【担当者】消化器・小児外科学・宮谷幸造(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
17[6月13日(木)5時限][122 講義室]	膵疾患/【キーワード】急性膵炎、慢性膵炎、膵癌	予習 膵の解剖 機能 復習 急性膵炎・慢性膵炎・自己免疫性膵炎・膵癌・神経内分泌腫瘍・膵管内乳頭粘液性腫瘍について	【担当者】消化器・腎臓内科学・山下太郎(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
18[6月17日(月)3時限][323 講義室]	肝炎 (2)/【キーワード】ウイルス性肝炎、自己免疫性肝炎、薬物性肝障害、アルコール性肝障害、脂肪肝	B型・C型肝炎の診断と治療	【担当者】消化器・腎臓内科学・永原天和(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
19[6月19日(水)3時限][323 講義室]	肝炎 (3)/【キーワード】ウイルス性肝炎、自己免疫性肝炎、薬物性肝障害、アルコール性肝障害、脂肪肝	ウイルス性肝以外の肝疾患(アルコール、脂肪肝など)	【担当者】消化器・腎臓内科学・永原天和(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
20[6月19日(水)4時限][323 講義室]	小児外科1/【キーワード】小児外科総論	医学書院「標準小児外科学」の第1章小児外科概論(4-10頁)に目を通して下さい(30~60分)※ 図書館で入手できなかった方は消化器・小児外科学分野の医局でもコピー可能です。	【担当者】消化器・小児外科学・高野周一(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
21[6月20日(木)2時限][323 講義室]	胆道疾患/【キーワード】胆嚢炎、胆石症、胆嚢・胆管癌、胆嚢ポリープ	・標準外科学の胆石症から胆嚢炎、胆嚢・肝外胆管の腫瘍までを読んでおくこと(0.5時間)。講義後は配布資料を使って重要項目の復習をすること(1時間)	【担当者】消化器・小児外科学・坂本照尚(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
22[6月20日(木)5時限][122 講義室]	悪性肝疾患(1)/【キーワード】原発性肝癌の診断	肝悪性腫瘍の病態と診断・治療について	【担当者】病態検査学・杉原 誉明(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
23[6月24日(月)3時限][323 講義室]	鏡視下手術/【キーワード】腹腔鏡下胆嚢摘出術、腹腔鏡下胃切除術、腹腔鏡下大腸切除術	消化器疾患における低侵襲手術について予習し、授業後に配布プリントを用いて復習すること(1時間)。	【担当者】消化器・小児外科学・藤原義之(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
24[6月26日(水)4時限][323 講義室]	胆膵疾患の内視鏡診療/【キーワード】胆膵疾患の内視鏡	予習 胆膵の解剖 機能 復習 ERCP関連手技・EUS関連手技の適応と概略	【担当者】消化器・腎臓内科学・山下太郎(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
25[6月27日(木)2時限][323 講義室]	急性腹症/【キーワード】急性虫垂炎、腹膜炎、イレウス	“腹膜刺激症状”をテーマに予習レポート(A4用紙1枚)を作成のこと。講義最初に回収します。	【担当者】消化器・小児外科学・木原恭一(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
26[6月27日(木)5時限][122 講義室]	悪性肝疾患(1)/【キーワード】原発性肝癌の治療	肝悪性腫瘍の病態と診断・治療について	【担当者】病態検査学・杉原 誉明(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

27[7月1日(月)3時限]【323 講義室】	胃悪性疾患/【キーワード】胃癌、胃粘膜下腫瘍	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】消化器・小児外科学・藤原義之(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
28[7月2日(火)1時限]【323 講義室】	ヘルニア/【キーワード】鼠径ヘルニア、腹壁ヘルニア	予習:標準外科学第10章“ヘルニア”の項を熟読する(1時間)。復習:配布したレジメンをノートにまとめる(1時間)	【担当者】消化器・小児外科学・花木武彦(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
29[7月3日(水)4時限]【323 講義室】	化学療法/【キーワード】根治的化学療法、術前化学療法、術後補助化学療法	・当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】消化器・小児外科学・徳安成郎(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
30[7月4日(木)1時限]【323 講義室】	大腸悪性・肛門疾患/【キーワード】結腸癌、直腸癌・痔疾患、脱肛、肛門悪性腫瘍	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。当日の概要、重要事項を復習しておくこと。(1時間)	【担当者】消化器・小児外科学・山本学(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
31[7月4日(木)2時限]【323 講義室】	移植外科、肝移植・小腸移植/【キーワード】肝移植・小腸移植	「標準小児外科学」移植(p389-406)で予習(60分)。配布プリントにて復習。	【担当者】消化器・小児外科学・長谷川 利路(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
32[7月8日(月)3時限]【323 講義室】	消化管の画像診断/【キーワード】消化管画像解剖 画像所見	消化管の非腫瘍性疾患には何があるか事前に調べておくこと。講義後は内容を重点的に復習し理解を深めること。	【担当者】画像診断治療学・北尾 慎一郎(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
33[7月9日(火)1時限]【323 講義室】	乳幼児外科、小児外科各論2(乳幼児以降)/【キーワード】小児外科各論2(乳幼児以降)	「標準小児外科学」の主な疾患について予習(60分)。配布プリントにて復習。	【担当者】消化器・小児外科学・長谷川 利路(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
34[7月10日(水)4時限]【323 講義室】	肝硬変(1)/【キーワード】肝硬変 門脈圧亢進症	肝硬変の基本病態、合併症	【担当者】消化器・腎臓内科学・永原天和(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
35[7月16日(火)1時限]【323 講義室】	肝硬変(2)/【キーワード】肝性脳症、腹水、食道静脈瘤	肝硬変の合併症の診断・治療	【担当者】消化器・腎臓内科学・永原天和(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
36[7月17日(水)4時限]【323 講義室】	新生児外科、小児外科各論1(新生児)/【キーワード】小児外科各論1(新生児)	ばーそん書房「最新新生児外科学」で主な疾患を予習(60分)。配布プリントにて復習。	【担当者】消化器・小児外科学・長谷川 利路(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
37[7月18日(木)1時限]【323 講義室】	消化器疾患IVR/【キーワード】消化器 IVR	HCCに対するTACE・胃静脈瘤に対するBRTOについて要予習(1時間)	【担当者】画像診断治療学・矢田 晋作(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
38[7月18日(木)2時限]【323 講義室】	肝臓・胆嚢・膵臓の画像診断/【キーワード】肝臓・胆嚢・膵臓 画像解剖 画像所見	肝・胆・膵の正常構造について要予習(1時間)	【担当者】画像診断治療学・矢田 晋作(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208017	ナンバリング /Subject Code	MMCLM2003
科目名 /Subject Name	臨床循環器学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Circulatory System)		
担当教員 /Teacher Name	吉川 泰司,山本 一博,加藤 雅彦,加藤 克,松原 剛一,衣笠 良治,渡部 友視,大野原 岳史,岸本 祐一郎,北尾 慎一郎,平井 雅之,高杉 昌平		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.5
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	吉川 泰司(心臓血管外科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内			
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	心臓血管外科学医局TEL:0859-38-6577		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内			
キーワード /Keywords /4000文字以内	自覚症状、身体所見、病態分類、検査、治療方針		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1)循環器疾患の病態生理を説明できる、2)循環器疾患の症候と診断を概説できる、3)循環器疾患の治療と予後の要点を説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	無し		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内			

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験100%	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内		
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(特定の専門分野に関する理解)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[5/29 (水)1時限]【323講義室】	循環器疾患に対する検査(1)／【キーワード】レントゲン検査、心電図、超音波検査	胸部レントゲンで評価できる事、また心電図の各波形について予習するようにして下さい。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・平井 雅之
2[5/29 (水)2時限]【323講義室】	心不全(1)／【キーワード】自覚症状、身体所見、病態分類、検査、治療方針	心臓の解剖と循環生理を予習しておいてください。心不全の症候、病態分類を説明できるように復習して下さい。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・山本 一博
3[6/4 (火)3時限]【323講義室】	虚血性心疾患(1)／【キーワード】冠動脈解剖、病型、重症度、各種虚血検査、冠動脈造影検査	・当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるため指定された資料を読み返すなど、復習に励むこと。	【担当者】第一内科診療科群・渡部 友視
4[6/5 (水)1時限]【323講義室】	全身疾患に伴う心血管異常／【キーワード】糖尿病、脂質異常症、腎不全、甲状腺機能異常、血液疾患、膠原病	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	【担当者】病態検査学講座・加藤 雅彦
5[6/5 (水)2時限]【323講義室】	心不全(2)／【キーワード】自覚症状、身体所見、病態分類、検査、治療方針	心臓の解剖と循環生理を予習しておいてください。心不全の診断を説明できるように復習して下さい。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・山本 一博
6[6/7 (金)3時限]【323講義室】	大動脈弁の外科治療／【キーワード】重症度、手術適応、外科手術	大動脈弁疾患の病態、症候、診断、治療について教科書で十分に予習し講義に臨むこと。講義後、上記内容について、復習し、理解を深めること。	【担当者】心臓血管外科学(非常勤講師)・西村 元延
7[6/7 (金)4時限]【323講義室】	心不全の外科治療／【キーワード】重症度、手術適応、外科手術	僧帽弁疾患の病態、症候、診断、治療について教科書で十分に予習すること。講義後には同内容について復習し、理解を深めること。	【担当者】心臓血管外科学(非常勤講師)・西村 元延
8[6/11 (火)1時限]【323講義室】	循環器疾患に対する検査(2)／【キーワード】レントゲン検査、心電図、心臓カテーテル検査、超音波、心筋シンチグラフィ、MRI、PET	当該授業部分の教科書を読み、講義後も概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】第一内科診療科群・矢田 貝 菜津子
9[6/12 (水)1時限]【323講義室】	心不全(3)／【キーワード】自覚症状、身体所見、病態分類、検査、治療方針	心臓の解剖と循環生理を予習しておいてください。心不全の治療方針を説明できるように復習して下さい。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・山本 一博
10[6/12 (水)2時限]【323講義室】	高血圧／【キーワード】疫学、診断基準、高血圧ガイドライン、合併症、食事療法、薬物治療	高血圧ガイドライン(2019)に沿った高血圧診療について予習。講義後はポイント(診断、管理目標、治療方法等)をまとめて復習すること。	【担当者】第一内科診療科群・松原 剛一
11[6/14 (金)3時限]【323講義室】	不整脈(1)／【キーワード】薬物治療と非薬物治療	配布資料の★マークを事前に熟読すること。心房細動の診断、治療につき復習すること。	【担当者】第一内科診療科群・加藤 克
12[6/17 (月)5時限]【323講義室】	僧帽弁疾患／【キーワード】自覚症状、検査所見、手術適応、合併症	心臓の解剖と循環生理を予習しておいてください。僧帽弁疾患の病態、症候、診断、治療方針を説明できるように復習してください。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・山本 一博
13[6/18 (火)1時限]【323講義室】	末梢動脈疾患／【キーワード】症候、分類、画像診断、薬物治療、血管内治療、血行再建術	ASO,CLTIIについて教科書・文献で理解を深めおくこと、検査・治療について復習しまとめておくこと	【担当者】心臓血管外科学・岸本 祐一郎

14[6/18 (火)3時限]【323講義室】	先天性心疾患外科治療／【キーワード】病型、診断、手術適応、外科治療	講義前に心臓の正常解剖および、循環生理について教科書を用いて予習しておくこと(30分)。講義後は講義内容を復習し理解を深めること(1時間)。	【担当者】心臓血管外科・掘江 弘夢
15[6/19 (水)1時限]【323講義室】	脂質代謝異常／【キーワード】脂質異常症、動脈硬化予防ガイドライン、治療	当該授業部分の教科書を読み、講義後も概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】第一内科診療科群・矢田 貝 菜津子
16[6/19 (水)2時限]【323講義室】	カテーテルインターベンション／【キーワード】カテーテル治療、IVR	血管系IVRについて、対象疾患、治療法について教科書等で予習すること。講義後は同内容について講義資料をもとに復習すること。	【担当者】放射線科・高杉 昌平
17[6/21 (金)3時限]【323講義室】	虚血性心疾患の二次予防／【キーワード】カテーテル治療、内服治療、二次予防	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。(循環器学会 心臓リハビリテーションガイドライン参照)	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・衣笠 良治 対面可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)
18[6/21 (金)4時限]【323講義室】	不整脈(2)／【キーワード】薬物治療、カテーテル治療、ペースメーカー、植え込み型除細動器	不整脈の薬物療法・非薬物療法について教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日のポイントをまとめるなど、復習に励むこと(1時間)。	【担当者】第一内科診療科群・小竹 康仁
19[6/24 (月)5時限]【323講義室】	僧帽弁の外科治療／【キーワード】重症度、手術適応、外科手術	僧帽弁疾患の手術適応と外科手術について教科書で十分に予習すること。講義後には同内容について復習し、理解を深めること	【担当者】心臓血管外科学・岸本 祐一郎
20[6/25 (火)1時限]【323講義室】	人工心臓と心筋保護／【キーワード】人工心臓、脳分離体外循環、逆行性脳灌流、低体温循環停止、心筋保護	人工心臓の原理、心停止の原理など、なぜそれが必要かを考え、理解できるように予習復習をすること。	【担当者】心臓血管外科学・大野原 岳史
21[6/25 (火)3時限]【323講義室】	人工臓器と臓器移植／【キーワード】人工臓器治療、移植治療	当該授業部分の教科書をよんでおくこと。講義後には同内容について復習し、理解を深めること	【担当者】心臓血管外科学・吉川 泰司
22[6/26 (水)1時限]【323講義室】	大動脈弁疾患／【キーワード】自覚症状、検査所見、手術適応、合併症	心臓の解剖と循環生理を予習しておいてください。大動脈弁疾患の病態、症候、診断、治療方針を説明できるように復習してください。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・山本 一博
23[6/26 (水)2時限]【323講義室】	睡眠時無呼吸と循環器疾患／【キーワード】睡眠時無呼吸、CPAP療法	授業のテーマに関する教科書、参考資料を参照し、勉強したことを箇条書きにまとめること(1.5時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をまとめるなど、復習に励むこと(1.5時間)。	【担当者】病態検査学・加藤 雅彦
24[6/28 (金)3時限]【323講義室】	心臓リハビリテーション／【キーワード】運動療法、多職種介入	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。(循環器学会 心臓リハビリテーションガイドライン参照)	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・衣笠 良治
25[6/28 (金)4時限]【323講義室】	心膜・心臓腫瘍／【キーワード】病型、診断、治療	心膜疾患、心臓腫瘍について教科書を読んでおくこと。講義後は理解を深めるため、当日のうちに復習すること。	【担当者】心臓血管外科学・大野原 岳史
26[7/2 (火)3時限]【323講義室】	虚血性心疾患(2)／【キーワード】病型、重症度、薬物療法、カテーテル治療	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるため指定された資料を読み返すなど、復習に励むこと。	【担当者】第一内科診療科群・渡部 友視

27[7/3 (水)1時限]【323講義室】	不整脈のデバイス治療／【キーワード】ペースメーカー、植込み型除細動器	配布資料の★マークを事前に熟読すること。デバイス治療につき復習すること。	【担当者】第一内科診療科群・加藤 克
28[7/3 (水)2時限]【323講義室】	胸部大動脈疾患／【キーワード】画像診断、手術適応、外科治療	授業のキーワードを参照し、各疾患毎に予習したことをノートにまとめること(1.5時間)	【担当者】心臓血管外科学(非常勤講師)・中村 嘉伸
29[7/5 (金)3時限]【323講義室】	循環器疾患の症候、診断、治療／【キーワード】胸痛、呼吸困難、ショック、機能評価、画像診断、薬物治療、外科治療	授業のキーワードを参照し、予習しておくこと。講義後には復習し理解を深めること。	【担当者】心臓血管外科・仁井 陸冬
30[7/5 (金)4時限]【323講義室】	不整脈(3)／【キーワード】心電図診断、ペースメーカー、植込み型除細動器	心臓デバイス移植の適応と疾患診断について教科書を読んでおくこと(1時間)。講義後も講義内容の理解を深めるために当日のポイントをもとめ、復習に励むこと(1時間)。	【担当者】第一内科診療科群・小竹 康仁
31[7/9 (火)3時限]【323講義室】	虚血性心疾患(3)／【キーワード】手術適応、外科治療	虚血性心疾患の手術適応と外科手術について教科書で十分に予習すること。講義後には同内容について復習し、理解を深めること	【担当者】心臓血管外科学・吉川 泰司
32[7/10 (水)1時限]【323講義室】	心筋炎・心筋症／【キーワード】病型、診断、治療	急性心筋炎、肥大型心筋症、拡張型心筋症の特徴を事前に学習してください。	【担当者】循環器・内分泌代謝内科学・平井 雅之
33[7/10 (水)2時限]【323講義室】	循環器の画像診断／【キーワード】画像診断、CT、MRI、核医学	授業のキーワードについて浅く予習し、講義後は内容を重点的に復習し理解を深めること。	【担当者】放射線科・北尾 慎一郎
34[7/12 (金)3時限]【323講義室】	末梢静脈疾患と肺塞栓／【キーワード】画像診断、薬物治療、外科手術	末梢静脈疾患の症候、診断、治療を説明できる。肺塞栓の病態、診断、治療を説明できる。	【担当者】心臓血管外科学(非常勤講師)・金岡 保
35[7/12 (金)4時限]【323講義室】	腹部大動脈疾患／【キーワード】重症度、画像診断、薬物治療、血管内治療、外科手術	腹部大動脈疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。	【担当者】心臓血管外科学(非常勤講師)・金岡 保
36[7/16 (火)3時限]【323講義室】	緊急循環器疾患／【キーワード】画像診断、重症度、血管内治療、外科手術	急性大動脈解離のガイドライン(ネット検索)を参照して、当該疾患部分の教科書等を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために、当日配布する資料をもとに、概要・ポイント等を整理して、復習に励むこと。	【担当者】心臓血管外科学(非常勤講師)・森本 啓介
37[7/17 (水)1時限]【323講義室】	心エコー／【キーワード】画像診断、病態評価	健常成人における心エコー図検査を理解し、そのうえで病的心の心エコー図検査の特徴を理解する。講義後は各種疾患における心エコー図検査の特徴的所見をまとめて復習すること。	【担当者】第一内科診療科群・松原 剛一
38[7/17 (水)2時限]【323講義室】	腫瘍循環器／【キーワード】腫瘍循環器、onco-cardiology、がん治療関連心機能障害、がん関連静脈血栓塞栓症	腫瘍循環器、onco-cardiologyについて教科書、参考資料などで予習しておくこと。講義後には復習し理解を深めること。	【担当者】第一内科診療科群・矢田 貝 菜津子

授業基本情報/Course base infomation			
科目コード /Subject Code	M7208018	ナンバリング /Subject Code	MMCLM3007
科目名 /Subject Name	臨床呼吸器学		
英文科目名 /Subject English Name	Clinical Medicine (Respiratory System)		
担当教員 /Teacher Name	山崎 章, 鱒岡 直人, 千酌 浩樹, 中本 成紀, 春木 朋広, 森田 正人, 木下 直樹, 矢内 正晶, 夕永 裕士, 原田 智也, 山本章裕		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	3	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room		科目区分 /Room	専門科目
曜日・時限 /Week・Hour	他	単位区分 /Week・Hour	必修
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare			
備考 /Note			
授業概要情報/Course description			
担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	山崎 章(分子制御内科学)		
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	毎週月曜日9時から12時		
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	0859-38-6537 (PHS 87255)		
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	呼吸器疾患の病態及び疾患に関する基礎知識および診断・治療について概説できる。		
キーワード /Keywords /4000文字以内	単純撮影、CT、MRI、核医学		
到達目標 /Objectives /4000文字以内	1) 呼吸困難、咳嗽等の原因と病態生理を説明できる、2) 呼吸困難、咳嗽、血痰等をきたす疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる、3) 呼吸器疾患の検査(肺機能検査、胸部CT等)について説明できる、4) 慢性閉塞性肺疾患、気管支喘息、肺癌、間質性肺炎等の病態、症候、診断、治療を説明できる		
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内			
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	特に指定はありません。		
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	呼吸器疾患には多くの免疫疾患や職業性疾患、機能的疾患、良性腫瘍、悪性疾患があります。講義を中心に多くのことを学習しましょう。		

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	定期試験	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	呼吸器疾患には多くの免疫疾患や職業性疾患、機能性疾患、良性腫瘍、悪性疾患があります。講義を中心に多くのことを学習しましょう。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内	特にありません。	
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(論理的な課題探求と解決力)、現代的教養(創造性に富む思考力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。	

授業計画詳細登録/Course schedule

回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation / Review	備考 /Note
1[5/30 (木)3時限]【112講義室】	放射線診断／【キーワード】単純撮影、CT、MRI、核医学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。(2時間)	【担当者】放射線科・タ永 裕士／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
2[6/4 (火)4時限]【323講義室】	慢性閉塞性肺疾患／【キーワード】COPD、慢性気管支炎、肺気腫	講義で扱うテーマ(閉塞性肺疾患)について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[6/6 (木)3時限]【122講義室】	胸膜疾患、胸部外傷／【キーワード】膿胸、気胸、胸膜中皮腫、flail chest	講義で扱うテーマ(胸膜疾患、胸部外傷)について教科書を読んでおくこと。講義後も理解を深めるためポイントをまとめるなど復習に励むこと。	【担当者】呼吸器・乳腺内分泌外科学・春木朋広／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
4[6/6 (木)4時限]【122講義室】	縦隔疾患／【キーワード】縦隔腫瘍、縦隔気腫、縦隔炎	講義で扱うテーマ(縦隔疾患)について教科書を読んでおくこと。講義後も理解を深めるためポイントをまとめるなど復習に励むこと。	【担当者】呼吸器・乳腺内分泌外科学・春木 朋広／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
5[6/7 (金)1時限]【323講義室】	気管支拡張症、肺嚢胞症／【キーワード】病因、画像診断、治療	講義で扱うテーマ(気管支拡張症)について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[6/7 (金)2時限]【323講義室】	肺循環障害1／【キーワード】肺動静脈瘻、肺分画症	体循環と肺循環、肺動静脈瘻、肺分画症の病態、診断、治療についての予習と復習	【担当者】第三内科診療科群・森田 正人／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
7[6/11 (火)4時限]【323講義室】	特発性間質性肺炎／【キーワード】特発性肺線維症、非特異性間質性肺炎、特発性器質性肺炎	特発性間質性肺炎の病態、症候、診断、治療の予習と復習	【担当者】第三内科診療科群・森田 正人／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
8[6/13 (木)3時限]【122講義室】	物理化学的原因による呼吸器疾患／【キーワード】放射線性肺臓炎、薬剤性肺障害、職業性肺疾患	放射線肺臓炎、薬剤性肺障害、塵肺等の肺疾患の特徴について講義で示したポイントを復讐すること	【担当者】第三内科診療科群・木下 直樹／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[6/13 (木)4時限]【122講義室】	比較的希なびまん性肺疾患1／【キーワード】肺胞蛋白症、LAM	講義で扱うテーマ(肺胞蛋白症、LAM)について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[6/14 (金)1時限]【323講義室】	肺循環障害2／【キーワード】肺塞栓、肺高血圧	講義で扱うテーマ(肺塞栓、肺高血圧症)について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11[6/14 (金)2時限]【323講義室】	肺循環障害3／【キーワード】ARDS、肺水腫	膠質浸透圧と静水圧について、ARDS、肺水腫についての予習と復習	【担当者】第三内科診療科群・森田 正人／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
12[6/18 (火)4時限]【323講義室】	総合感染症学:感染性肺疾患1／【キーワード】急性気管支炎、市中肺炎、院内肺炎、肺化膿症	講義で扱うテーマ(肺感染症)について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[6/20 (木)3時限]【122講義室】	呼吸不全／【キーワード】呼吸不全、酸素療法、人工換気、血液ガス	講義で扱うテーマ(呼吸不全、酸素療法)について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】救急災害科・山本章裕／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))

14[6/20 (木)4時限]【122講義室】	肺のアレルギー・免疫疾患1／【キーワード】サルコイドーシス、過敏性肺臓炎、PIE症候群	肺のアレルギー疾患について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
15[6/21 (金)1時限]【323講義室】	総合感染症学：感染性肺疾患3／【キーワード】日和見感染、真菌、ニューモシスチス肺炎、サイトメガロウイルス	日和見感染症について予習しておくこと	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
16[6/21 (金)2時限]【323講義室】	総合感染症学：感染性肺疾患2／【キーワード】肺結核、非結核性抗酸菌症	講義で扱うテーマ(肺結核、非結核性抗酸菌症)について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】臨床感染症学・千酌 浩樹／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
17[6/25 (火)4時限]【323講義室】	比較的希なびまん性肺疾患2／【キーワード】Goodpasture症候群、Langerhans細胞肉芽腫	びまん性肺疾患の分類、原因について学習し、鑑別が挙げられるようになる。	【担当者】感染症内科・中本 成紀／(対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習))
18[6/27 (木)4時限]【122講義室】	びまん性汎細気管支炎、無気肺／【キーワード】慢性副鼻腔炎、症候、呼吸機能、画像診断	びまん性汎細気管支炎について予習し、また学習した内容について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
19[6/28 (金)1時限]【323講義室】	睡眠呼吸障害／【キーワード】睡眠呼吸障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、中枢性睡眠時無呼吸症候群、チェーン・ストークス呼吸	睡眠呼吸障害について予習する。manabaで事前に配布する資料を予習する。授業内容を復習する	【担当者】病態検査学・齋岡 直人／(対面可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
20[6/28 (金)2時限]【323講義室】	肺腫瘍／【キーワード】良性肺腫瘍、肺癌、転移性肺腫瘍、疫学、発癌	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】がんセンター・矢内 正晶／(対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習))
21[7/1 (月)1時限]【131講義室】	機能的呼吸障害／【キーワード】過換気症候群、中枢性肺泡低換気症候群	講義で扱うテーマ(過換気症候群、肺泡低換気症候群)について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
22[7/2 (火)4時限]【323講義室】	膠原病合併肺疾患／【キーワード】リウマチ肺、amyopathic DM、胸膜炎	膠原病に合併する肺疾患の予習と復習。Lightの分類とは	【担当者】第三内科診療科群・森田 正人／(対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習))
23[7/4 (木)4時限]【122講義室】	気管支喘息類似疾患／【キーワード】アレルギー性気管支肺アスペルギルス症、咳喘息、アトピー咳嗽	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	【担当者】第三内科診療科群・原田 智也／(対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習))
24[7/5 (金)1時限]【323講義室】	肺癌治療／【キーワード】手術療法、化学療法、放射線治療	肺癌の病期診断や治療法の選択の方法を中心に予習、復習をすること	【担当者】第三内科診療科群・木下 直樹／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
25[7/5 (金)2時限]【323講義室】	肺のアレルギー・免疫疾患2／【キーワード】GPA、EGPA	肺のアレルギー疾患について講義後に理解を深めるためポイントをまとめること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
26[7/9 (火)4時限]【323講義室】	気管支喘息1／【キーワード】慢性剥離性気管支炎、呼吸機能、アレルギー、アスピリン喘息	英語リスニングとして自主的に以下のサイトより視聴しておいて下さい https://www.nhlbi.nih.gov/health-topics/asthma	【担当者】呼吸器・膠原病内科学(非常勤講師)・富田 桂公／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
27[7/11 (木)4時限]【122講義室】	肺腫瘍の外科治療／【キーワード】術前検査、術式の選択、術後管理、術後化学療法	講義で扱うテーマ(肺腫瘍、特に原発性肺癌の外科治療)について教科書を読んでおくこと。講義後も理解を深めるためポイントをまとめるなど復習に励むこと。	【担当者】呼吸器・乳腺内分泌外科学・春木 朋広／(対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習))

28[7/12(金)1時限]【323講義室】	気管支喘息2／【キーワード】症候、呼吸機能検査、薬物療法	これまで講義で学習した気管支喘息での内容をまとめておくこと。今回の講義で新たに加わった内容について講義後復習すること	【担当者】呼吸器・膠原病内科学・山崎 章／(対面可:対面、対面不可:パターン3遠隔(リアルタイム学習))
29[7/12(金)2時限]【323講義室】	肺癌合併症／【キーワード】癌性胸膜炎、上大静脈症候群、反回神経麻痺	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	【担当者】がんセンター・矢内 正晶／(対面可:対面、対面不可:パターン1遠隔(資料・課題学習))
30[7/16(火)4時限]【323講義室】	腫瘍随伴症候群／【キーワード】高Ca血症、SIADH、クッシング症候群	腫瘍随伴症候群としてSIADH、高Ca血症、異所性ACTH症候群等を中心に講義で示したポイントを復習すること	【担当者】第三内科診療科群・木下直樹／(対面可:対面、対面不可:パターン2遠隔(オンデマンド学習))